

仏和大事典

下冊 M-Z

仏 和 大 辞 典

定価 24,000 円

1981 年 4 月 25 日第 1 刷発行
1982 年 11 月 20 日第 3 刷発行

編者©	伊 吹 武 彦
	渡 辺 明 雄
	後 藤 敏 格
	本 城 保 夫
	大 橋 季 雄
発行者	中 森 季 雄
発行所	株式会社 白 水 社

101 東京都千代田区神田小川町 3 の 24
電話 03-291-7811 (営業), 7821 (編集)
振替 東京 9-33228

本文組版所	研 究 社 印 刷 株 式 会 社
本文製版所	株式会社近藤写真製版所
本文印刷所	開 成 印 刷 株 式 会 社
付物印刷所	株式会社東京美術印刷社
製 本 所	松岳社株式会社青木製本所
製 函 所	加藤製函印刷株式会社

本文用紙	十 條 製 紙 株 式 会 社
表紙クロス	ダイニツク株 式 会 社
函 用 紙	北 越 製 紙 株 式 会 社

(分)3585 (製)00210 (出)6911

M, **m** [em] *n.m.* (f). ♦ フランス字母の第13字: *M majuscule* = *grand(e) M* 大文字の *M* / *m minuscule* = *petit(e) m* 小文字の *m*. ♦ *M* ローマ数字の1000. ♦ 金属 *métal* (*M¹ métal* univalent; *M^{II} métal* bivalent) (例: *M^{II}IO₃* 酸素(≡)酸塩). ♦ *M comme Marcel* 【電信】 *Marcel* の *M*.

M² (略) 【物理】 *Maxwell* マクスウェル(磁気感応度の電磁単位); 【物理】 *méga-* 100万倍の; *MV* メガボルト.

m² (略) 【化】 *méta* メタ (例: *mxylène* = *metaxylène* メタキシレン); *mètre* メートル (例: *m² = mètre carré* 平方メートル / *m³ = mètre cube* 立方メートル); *milli-* ミリ (1).

M. (略) *Monsieur* 氏, 様(英語にならぬ *M^r* と略す.); *Majesté* 陛下; *mars* 3月; *mardi* 火曜日; *mercredi* 水曜日; 【天】 *メシエ* 星表での星雲の略号; *midi* 正午; *mille* 1000.

m. (略) 【文法】 *masculin* 男性; *mort* 死亡; *mon* 私の; 【葉】 *miscé* 混ぜる; *mois* 月; 【競馬】 *manche* 3回勝負の各回.

m¹ ♦ → *me*. ♦ *adj. poss.* (古) *m^a = m'amie* いとしい女.

MA (略) *Maroc* モロッコ(外国自動車の標識).

Ma (略) 【化】 *masurium* マスリウム.

mA (略) *milliampère* ミリアンペア.

ma¹ [ma] *adj. poss.* → *mon*.

ma² (略) *myria-* 1万倍の.

M.A. (略) *Moyen Age* 中世; *merite agricole* 農事功労章.

maboul, -oule [mabul] (← *arabe algérien mabūl fou* / アフリカ派遣軍の隠語) → *adj.* (俗) 気の違った (fou): *Il est un peu ~*. あいつは少々頭がいかれている.

maboulesme [mabulism] (↑) *n.m.* (俗) (性格や態度の) 気違いにみていること (folie).

mac [mak] (← *maque(reat)*) *n.m.* (隠) (姉妹(ま)の)ひも.

macabre [maka(a)br] (↑) / *may. fr. (danse) macabré* ← *Macab(r)é*, *bas lat. Macchabaeus* *Ma(c)chabée*) *adj.* ♦

danse ~ 獨舞(ど)の舞, 死の踊り(中世時代に教会堂の壁などに描かれ, 詩にも歌われた群舞で, 各階層の男女が死神に導かれて踊るのが主題). ♦ 骸骨(ご)や死人を扱った: [転じて] 無気味な, 暗い (lugubre): *scène* ~ 陰惨な光景 / *humour* ~ 黒いユーモア / *le genre* ~ 怪奇もの / *faire une découverte* ~ *dans la Seine* セーヌ河で水死体を見つける.

macabrement [makabramē] (↑) *adv.* 無気味に, 陰惨に.

macache [makaf] (*arabe algérien mâ-kānch* il n'y a pas / 外人部隊の隠語) *adv.* (俗) たまた(否定・拒否を表す) (non! impossible!): *Debout à 3 heures, oh ~!* 3時に起きるなんて, とんでもない! / *Finis les vacances!* ~ *les vacances!* 休みはおしまい, 休みはこれでだめ.

macadam [makadam] (← *McAdam* 1756~1836 スコットランドの技師) *n.m.* ♦ マカダム式舗装法(砕石舗装法). ♦ マカダム式道路: ~ *goudronné* タール・マカダムの道 / *rouler sur le ~* マカダム式道路をガラガラと車を走らす. ♦ 砕石(4~7cm).

♦ (俗) 姉妹(ま)かたまたま歩道: *faire (être sur) le ~* 売春を行う.

macadamisage [makadamizaʒ] *n.m.*, **macadamisation** [makadamizazaʒ] (↑) *n.f.* マカダム式築道.

macadamiser [makadamize] (← *macadam*) *v.t.* (道路に) 砕石を敷く, マカダム舗装をする.

macaque [makak] (*port. macaco* singe ← フラジル原住民語) *n.m.* ♦ 【動物】 短尾さる(アジア・アフリカ産ではほか袋状をしている): ~ *femelle* 雌の短尾さる / ~ *rhésus* ベンガルさる(その血液が *rh+*, *rh-* の基準となる). ♦ ぶおとこ: *Tu vas épouser ce vieux ~?* あんな不機嫌な男はれと君は結婚するの.

macareux [makarø] (?) *n.m.* 【鳥】 のめどりの類(北洋に住むペンギンに似た鳥 = *parroquet de mer*).

macaribo [makaribo] (mot indigène) *n.m.* (北米産の) とかない (renne).

macaron [makarō] (it. dial. *macarone* *macaroni* ← *gr. makaria* potage d'orge?) *n.m.* ♦ マカロン(アーモンド・卵白・砂糖で作る卵形の菓子). ♦ [転じて] 耳上の卷毛: 丸飾り(胸のボタン穴に付ける)勲章の丸形胸綬(勲章上 officier の位に付く): *recevoir le ~* (教育功労章, 特にレジオンドヌール勲章のオフィシエ(勲4等)になる. ♦ (俗) げんこ (coup de poing).

macaronée [makarōne] (moy. it. *macaronea*, mod. *maccheronea*) *n.f.* (古) *macaronique* な作品 (→ その項).

macaroni [makaroni] (mot it. (pl.) ← *macarone* / → *macaron*) → *n.m.* ♦ マカロニ: *manger des ~s (du ~)* マカロニを食べる / ~ *au gratin* マカロニグラタン. ♦ (話) *mangeur de ~* (マカロニを食べる人) イタリヤ人. ♦ [比喩的に] (俗) 冗漫な演説.

→ *n. M* [卑] めて (俗) イタリア人.

macaronique [makaronik] (it. *macaronico* ← *macaronea* poème burlesque ← *macarone* / → *macaron*) *adj.* 雅俗混交狂詩体の: *poésie* ~ 【文学史】 雅俗混交体狂詩(ラテン語とフランス語尾を持つ国語とを交えて作った詩) / *latin* ~ 雅俗混交体のふざけたラテン語.

macassar [makasa:r] (← *Macassar* セレベ島の首都) *n.m.* ♦ 【産】 マカッサル油(頭髮用香油) (= *huile de M* ~). ♦ マカッサル黒檀(こくろ)黒い線条があり珍重される.

macchab [makab] *n.m.* = *macchabée*.

macchabée [makabe] (?) / ← *bas lat. ecclési. Maccabaeus* 旧約聖書外典マカベア書中の人物; または *danse macabre* 中の人物 *M* ~ **M** = 【聖書】 マカベ; *M* ~ *s* マカベ族. ♦ (俗) 【医】 死骸(ご) (cadavre); [特に] 水死体 (noyé): *dissequer des ~s* 死体を解剖する.

macchabéen, -enne [makabeē, -en] (↑) *adj.* 【聖書】 マカベ族の.

Macédoine (la) [masedwan] (gr. *Makedonia*) *n.pr.f.* 【古地理】 マケドニア.

macédoine [masedwan] (↑) / マケドニア帝国は多くの異民族から成っていたところから) *n.f.* ♦ 【料理】 マセドワン(野菜または果物を刻んで混ぜたもの): ~ *de légumes* 野菜サラダの一種 / ~ *de fruits au kirsch* フルーツカクテルの一種. ♦ (話) 寄せ集め.

macédonien, -enne [masedonjē, -en] (← *Macédoine*) → *adj.* マケドニアの.

→ *n. M* ~ マケドニア人.

→ *n.m.* (古代の) マケドニア語.

macératé [maserate] (← *macération*) *n.m.* = *macéré*.

macérateur [maserate:r] (← *macérer*) → *adj. m.* 浸漬(ひ) (浸解させる) *liquide* ~ 浸解液.

→ *n.m.* 浸漬槽(じしやく).

macération [maserasja] (lat. *maceratio* ← *macerare* *macérer*) *n.f.* ♦ (断食など) 難行苦行 (mortification). ♦ 浸漬(ひ), 浸解(ある物体を液に漬つけて溶かし, または柔らかくすること). ♦ 浸出液: ~ *de quinquina* キナシロ.

macéré, -ée [masere] (p.p.) (↑) → *n.m.* 浸出液 (= *macératé*).

→ *adj.* (苦行で) やつれた; 浸漬(ひ)した.

→ *syn.* → *tisane*.

macérer [masere] (lat. *macerare* rendre doux, amollir in humectant) → *v.t.* ♦ (おととして罪の意識から肉体に) 難行苦行を加える: ~ *sa chair* 自分の肉を(絶食その他によって) 苦しめる. ♦ (植物その他を液体の中で浸漬(ひ)する. 浸解する, 浸れ多く過去分詞として用いる.): *raisins macérés dans du (au) rhum* ラム酒漬のぶどう.

→ *v.i.* ♦ (液中に) 長く浸る: *feuilles mortes qui macèrent dans le ruisseau* 小川に沈んでいる枯葉 / *faire ~ des cornichons dans le vinaigre* 小きゅうりを酢漬にする(ピクルスにする).

◆[比喩的に]《文》～ dans son ignorance 無知の中に沈んでいる。
 — se macérer v.p. 苦行する。
macérien, -enne [maserjɛ̃, -ɛn] — *adj.* Mézières [me-zje:ʁ] (フランスの町 国)(人)の。
 — *n.* *M* ～ 人。
maceron [masʁɔ̃] [*it.* macerone ← *lat.* macedonicum (persil) de Macédoine ?] *n.m.* 《植》スミルニウム(毒にんにんに似ているが葉や根は食用になる)。
macfarlane [makfarlan] (← *MacFarlane* スコットランド人で考案者の名) *n.m.* 《魔》二重マント、二重まわし、インヴァネス。
Mach [mak] (← *Mach* 1838～1916 オーストリアの物理学者) *n.pr.m.* nombre de ～ マッハ数(ある速度と音速との関係を表す) : vol. à ～ 2 マッハ 2 で飛ぶ。
machabée [makabe] *n.m.* = machabée.
machacoire [makakwa:ʁ] (?) / ← *ma(c)quer* × *mâchica-toire* *n.f.* = *ma(c)que*.
machairodus [makai(ə), a] rɔdys] [*mot lat. sc. / gr.* makhaira épée + odous dent] *n.m.* 《古生》マカイロドゥス、剣歯虎(第三紀下部鮮新世に生息した肉食獣の猛獣 牙(さ)が剣のように長大)。
machao [makaʃ] [*mot lat. zool.* ← *gr.* Makhaon トロイア戦争に従軍したギリシアの将軍] *n.m.* 《昆》きあは(俗称: grand portequeu).
mâche [maʃ] (?) / moy.fr. (po)mache, *lat. pop.* *pomasca mâche ← *class. pomum fruit* *n.f.* 《植》のちしゃ(葉をサラダにして食べる) ; のちしゃサラダ。
mâché, -ée [mɑʃe] ((p.p.) ← *mâcher*) *adj.* ◆ 噛(か)み砕いた : papier ～ 紙粘土 / boulette de papier ～ 紙つぶて / balle ～ *ée* 《古》歯型入りの弾丸(効力を増すため発射前に噛んで形をゆがめた) / plate ～ *ée* (噛んだように)不規則な傷口。◆ (噛んだように)すり切れた : corde ～ *ée* すり切れた綱。
 ◆ *de papier* ～ 《話》(紙つぶてのような)→ 加減の悪そうな (maladif) : figure (mine) de papier ～ (病気で)青く引きつった顔。
mâche-bouchon(s) [maʃbuʃɔ̃] (← *mâcher* + *bouchon*) *n.m.invar.* コルク栓圧縮器(これにかけて弾力をつける)。
mâchecoulis [maʃa] kulɥi] *n.m.* = mâchicoulis.
mâchefer [majfeʁ] (?) / ← *mâcher* écraser + *fer* *n.m.* 《溶鉱炉の中にてきる 鉱滓(さ)》。金くも(煉瓦(が)を作り、また道路・競走用トラックの補修などに用いる) ; 鉛の浮きかす。
mâchelier, -ère [majʃelje, -ɛ:ʁ] (← *a.fr. (dent) maisseler* molaire¹, *lat. maxillaris* = *maxilla* mâchoire (dimin.) ← *mala* mâchoire supérieure, joue) — *adj.* 《古》《解剖》顎(あご)の。
 — *n.f.* 《古》(草食動物の)臼歯(きば) (= *dent* → *ère*)。
mâchement [majmɑ̃] (↓) *n.m.* ◆ 咀嚼(そく)。(= *mâchonnement*)。顎(あご)の痙攣(けいれん)(神経症の一種) = *mâchonnement*。
mâcher [maʃe] (< *lat. imp. masticare*) *v.t.* ◆ かみ砕く、咀嚼(そく)する : du pain パンをかじる。◆ (ハンカチ・ひげなどを)かむ : du chewing-gum チューイングガムをかむ / cheval qui mâche son mors 銜(が)をかむ馬。◆ (刀の減った)こぎりなどが木などを)ざざらに切る。
 ◆ ～ *de haut* ますうに食べる。～ *son frein* 歯を食い縛って我慢する。ne pas ～ ses mots (la vérité) あけすけに(ずけり)言う。～ *la besogne (les morceaux, le travail) à qn* …の仕事を地ならしをしてやる : Il faut tout lui ～. あの男には何もかもかみ砕いて教えなければならない ; 何から何まで下ごしらえてやらねばならぬ。
machette [majʃet] (*esp. machete* ← *mazo* massue ← *lat. pop. *mattea massa*) *n.f.* マチエツ(南米土人の用いる)大なた、木を切って進むのに用いる。
mâcheur, -euse [majʃœʁ, -œ:z] (← *mâcher*) *n.* ◆ (いつも)かむ人 : de chewing-gum いつもチューイングガムをかんでいる男。◆ 《転じて》terrible ～ 《俗》大食漢。
machiavel [makjavɛl] (← *Machiavel*, *it. Machiavelli* 1469～1527 フィレンツェの政治家) *n.m.* マキャヴェリのような人物 : C'est un ～. 権謀術数の政治家だ。
machiavélien, -enne [makjavɛljɛ̃, -ɛn] (← *Machiavel*) *adj.* マキャヴェリの、マキャヴェリに関する。
machiavélique [makjavɛlik, majfa:] (← *Machiavel*)

adj. マキャヴェリの、目的のためには手段を選ばぬ、術策を弄(さ)する[単に「マキャヴェリ」の意を表すには machiavélien と言う] : projet ～ 奸計(ごうけい)。
machiavéliquement [makjavɛlikmɑ̃] (↑) *adv.* 手段を選ばずに、奸計(ごうけい)を弄(さ)して。
machiavélisme [makjavɛlizm, majfa:] (← *Machiavel*) *n.m.* ◆ マキャヴェリ主義の政略。◆ [意味を広げて] 老獪(らうかい)さ、(目的のためには手段を選ばぬ)権謀術策。
machiavéliste [makjavɛlist, majfa:] (← *Machiavel*) *n.* ◆ マキャヴェリ主義者。◆ 策謀政治家、術策家。
mâchicatoire [majʃikatoʁ] *n.m.* = masticatoire.
mâchicoulis [majʃikulɥi] (?) / *mâchis* (← *mâcher* écraser) + *coulis* (← *couler*) *n.m.* 《城》(敵に石や溶かした鉛などを浴びせるための)突砲 ; (そこに開いている)狭間(きま) (→ 図版: château) : galerie à ～ 狭間付突砲。
-machie (gr. -*makhia* ← *makhê* combat) *suff.* <戦い>の意を表す(例: *tauromachie* 闘牛)。
mâchiller [majʃa] [ʃijɛ] ((dimin.) ← *mâcher*) *v.t.* (葉巻などを)軽く噛(か)む ; もくもくと食べる。
machin [majʃ] ((m.) ← *machine*) *n.m.* 《話》(人について)某 ; (物について)あれ、それ名を知らない場合、または知っているも言う必要がない時などに用いる : Monsieur M ～ 某氏 / la mère M ～ 何とかあさん / J'ai vu M ～ *ce matin*. 今朝あれに会ったよ / Fais, tu sais, ce ～ au fromage. それ、あのチーズ何とかを作ってくれ。
machinal, -ale, pl. -aux [majnal, -o] (← *machine*) *adj.* ◆ 機械的な : geste ～ 機械的な身振り。◆ 無意識の、習慣的な : réactions ～ *ales* 無意識的の反応。
machinalement [majnalmã] (↑) *adv.* 機械的に ; 無意識に : secouer ～ la tête 頭を機械的に振る。
machinateur, -trice [majnatœʁ, -tris] (← *machiner* / *lat. machinator* inventeur, mécanicien (narat.) *n.* 《魔》陰謀を企てる人 ; 策謀家。
machination [majnasjɔ̃] (← *machiner* / *lat. machinatio* mécanisme, ruse (narat.) *n.f.* 陰謀 ; 奸計(ごうけい) (complot) : ténébreuses ～ 腹黒い陰謀 / ourdir une ～ 陰謀をたくらむ。
machine [majʃ] [*lat. machina* invention, engin, gr. *attique* *mékhanê* engin] *n.f.* ◆ 機械 ; 機関 : civilisation de la ～ (des ～ *s*) 機械文明 / ～ à vapeur 蒸気機関 / ～ électrique (électronique) 電力(電子)機器 / théorie des animaux ～ *s* (デカルトの)動物機械論。◆ [machine à + inf.] : ～ à laver 洗濯機 / ～ à coudre ミシン / ～ (à écrire) タイプライター / lettre écrite à la ～ タイプライ手紙 / taper à la ～ タイプライドで打つ / ～ à traduire 翻訳機械 ; [比喩的に] femme qui n'est qu'une ～ à pondre 子供を生む機械に過ぎない女 / C'est une simple ～ à travailler. あれはただの働き機械だ。◆ [machine de + nom] : ～ de bureau 事務機 / ～ d'imprimerie 印刷機。◆ 《軍》～ de guerre 《古》城攻め道具(石弓・破城槌(づち)など) ; (現義)兵器(特に核兵器・ミサイルなど) ; [比喩的に] 武器 : ～ infernale 《古》仕掛け爆薬(船舶・馬車などに爆薬を仕込みこれを敵陣に送って爆発させた) ; 《現義》犯人が殺害を目的として仕掛ける爆弾 ; [比喩的に] 地獄送りの武器。◆ 機関車 (locomotive) ; 自転車 ; オートバイ ; 《魔》自動車 : la ～ et les wagons 機関車と車両 / *cycliste monté sur sa ～* 愛車にまたがった自転車乗り(自転車競走選手)。◆ 《海》機関、エンジン : salle (chambre) des ～ 機関室 / stopper les ～ エンジンを止める / faire ～ (en) arrière 逆進する。◆ 《劇》舞台の仕掛け : pièce à ～ *s* 《古》仕掛け芝居(舞台装置に機械仕掛けの奇技さを応用したもの) ; 《機構》《古》～ ronde (roule) 造物(う)地球 / (現用)～ de l'Etat 国家の機構 / un rouage de la ～ administrative 役所やといゆる機械の一歯車。◆ 《古》手段、仕掛け : remuer toute sorte de ～ pour réussir 成功するためにあらゆる種類の仕組みを動員する。◆ 《古》(文学・美術の作品の)原動力 : le merveilleux, ～ essentielle de l'épopée 叙事詩の本質的な原動力である超自然。◆ une grande ～ 《古》(文学・美術の)大傑作 ; 《現義》(絵画・彫刻の)仰々しい大作。◆ 《俗》(machin と同様)に用いることがある。(特に婦人について)某 ; (物を名指さす)に : ◆ 《魔》[るざて] 人間の体。◆ *Syn.* machine エネルギーを直接用いたまたは他の形に変えて外的結果を生むための機械。道具(もつ)と machine と同義であったが、現在は特殊な用途の道具(釣りと狩猟)を指す以外、

兵器,特にミサイルを意味する。 **appareil** は広義の語で機械仕掛けの有無にかかわらず言う: **appareil photographique** 写真機 / **appareil gymnastique** 体操用具。 **instrument** は最高度の技術に用いる器具: **instrument de chirurgie** 外科用器械。 **outil** は手工芸用の道具。 **ustensile** は主として家庭用品,特に台所用品を言う。

machine-outil, pl. ~s~s [maʃinuti] n.f. 工作機械(電気のかぎり,ドリル,など)。

machiner [maʃine] (lat. *machinari* combiner, tramer ← *machina* machine) v.t. ◆【陰】(陰謀などを)たくらむ,もくろむ (comploter): ~ *une trahison* 裏切りをたくらむ / ~ *la perte de qn* ...の失脚をもくろむ。 ◆【転じて】(芝居などの)筋立を作る: 【古】仕掛けを備える。 ◆【比喩的に】(計画などを巧みに)仕組む。 — SYN. ~ *ourdir*。

— *se machiner* v.pr. たくらまれる: *Un complot se machine contre lui*. 陰謀が彼に対して仕組まれつつある。

machinerie [maʃinri] (← *machine*) n.f. ◆【集合的に】機械設備,芝居の装置類: *entretien de la ~ d'une usine* 工場の機械類の保全。 ◆機械室: (船の)機関室。 ◆(巨大複雑な)仕組み。

machine-transfert, pl. ~s~s [maʃintrāsfɛr] n.f. 搬送式工作機械(コンベヤシステムなどに用いる一連の機械)。

machinette [maʃinɛt] ((dimin.)) ← *machine* n.f. 【稀】つまらぬもの。

machineur, -euse [maʃinœr, -œz] (← *machine*, *machiner*) — n. 陰謀をたくらむ人。

— n.m. 【探検】機械操作係。

machiniser [maʃinize] (← *machine*) v.t. 【稀】(人)を意のままにする,傀儡(人)にする。

machinisme [maʃinism] (← *machine*) n.m. ◆(人手に代わる)機械の使用: *Le ~ a transformé l'industrie moderne*. 機械の使用は近代産業を一変させた。 ◆【古】(哲)【手】(手)の動物機械論。

machiniste [maʃinist] (← *machine*) n.m. ◆【古】機械の運転者。 ◆【原】または【公用語】(バス・地下鉄などの)運転手 (conducteur, mécanicien): *Défense de parler au ~*. 運転手に話しかけてください(車内掲示)。 ◆【劇】(映)道具方: *chef ~* 装置主任。

— SYN. *machiniste* は *machine* を操作する人で主に劇場の道具方と言う。 **mécanicien** は *machine* を組立て修理する人。 **mécano** は *mécanicien* の俗語で特に自動車・飛行機に関して言う。 — *machiniste*。

machino [maʃino] (↑) n.m. 【隠】(劇)【映】道具方 (= **machisme** [maʃism] (esp. *machismo* / *macho* mâle, lat. *masculus* mâle + -ismo -isme) n.m. 男性優位の思考,男権主義。 — 主義の。

machiste [maʃist] (↑) — n., — adj. 男権主義者; 男権主義者。 **machmètre** [makmɛtr] (*Mach* + -mètre) n.m. 【航空】超音速度計。

machoire [maʃwaʁ] (← *mâcher*) n.f. ◆(人間・動物の)顎(口)(昆虫(虫)の口,あご,顎板: ~ *supérieure* 上顎 / ~ *inférieure* 下顎。 ◆(ワ力・やつことなどの開閉する)口金,滑車の溝。 ◆【比喩的に】(古)無為無能の人。

◆ *avoir de bonnes ~s* 大食いである。 *avoir la ~ lourde* 口が重い。 *jouer (travailler, s'exprimer) des ~s* = *remuer les ~s* = *occuper ses ~s* (が)がつく 食べる。 *baïller à se décrocher la ~* 顎が外れるほど大きなあくびをする。

mâchon [maʃɔ̃] (← *mâcher*) n.m. 【俗】大ごもり。

mâchonnement [maʃɔnmɑ̃] (↑) n.m. ◆もくもく噛むこと。 ◆もくもく言うこと。 ◆【医】(脳疾病者の)嚙咬(く)運動。

mâchonner [maʃɔ̃ne] ((dimin.)) ← *mâcher* v.t. ◆もくもく(と)ゆつりと・無頓着(だら)にかみ砕く。 ◆【転じて】(く)わえているものを(を)何度もかむ: ~ *son crayon* 鉛筆をかむ。 ◆【意味を広げに】もくもく言う,つぶやく: ~ *des injures* 悪口をまくもく言う。

◆【比喩的に】(話)荒描き(荒彫り)する: ~ *une eau-forte* エッチングを荒彫りする。

mâchonneur, -euse [maʃɔ̃neœr, -œz] (↑) n. 【稀】 ◆もくもくかむ人。 ◆もくもく言う人。 「くもくかむ」。

mâchouiller [maʃuʒe] (mot dial. ← *mâcher*) v.t. 【話】も **mâchurer** [maʃy:r] (← a.fr. *mâcher* écraser a. picard *make masse* (onomat.)) は *mâcher* の影響) n.f. ◆布

地の瑕(ひ)【ピロードの毛の押しつぶされたり,ラシヤのけばの切り損じた箇所】。 ◆【医】挫傷(ぶ),打ち傷。 ◆(物の)割った損傷。

mâchurer [maʃaʃy:r] (↑) v.t. ◆(万力(せき)などで締めつけて)傷を付ける。 ◆かんで傷を付ける: ~ *son mouchoir* ハンカチをぐしゃぐしゃにかむ。

mâchurer [maʃaʃy:r] (lat. pop. **mascarare* noircir avec de la suie ← bas lat. *masca* sorcière, masque) v.t. ◆黒く塗りたくる。 ◆【印】不鮮明に印刷する。

◆ *Le chaudron mâchure la poêle*. 【話】釜(か)が鍋(か)を黒くする(自分の事を棚(か)に上げて相手を非難する: 目くそ鼻くそを笑う)。

mâchuron [maʃaʃy:rɔ̃] (↑) n.m. 顔の黒く汚れている職人(炭屋,煙突掃除人夫,など)。

macis [masi] (mot bas lat. ← class. *macir* écorce aromatique du muscadier, gr. *maker*) n.m. にくすく花(にくすくの種子皮を乾燥した香料)。

mackintosh [makintɔʃ] (← *MacIntosh* 1766~1843 スコットランドの化学者でこの外套の考案者) n.m. 【古】ゴム引きレインコート (impermeable)。

maclage [makla:ʒ] (← *macler*²) n.m. (溶解したガラスを均質化するたけなつた)攪拌(かき)。

maclé¹ [maklɛ] (?) / germ. **maskila* (dimin.) ← **maska* maille¹) n.f. 【鉋】双晶: 【鉋】中空菱形(か)の(菱形の中央に小さい菱形をくり抜いたもの)。 — (= *macre*)。

maclé² [maklɛ] (?) n.f. 【植】ひしの実 (chataigne d'eau)。

maclé, -ée [maklɛ] ((p.p.)) adj. 【鉋】双晶の: *cristaux maclés*。

macler¹ [maklɛ] (← *maclé*¹) v.t. 双晶になる。 — 双晶。 — *se macler* v.pr. 双晶になる。

macler² [maklɛ] (?) / a.fr. *maquer* frapper ← a. picard *make masse*² (onomat.) v.t. 溶解したガラスを攪拌(かき)する。

mâcon [makɔ̃] (← *Mâcon* フランス・ブルゴーニュ地方の都市) n.m. マコンぶどう酒。

maçon [maʃɔ̃sɔ̃] (bas lat. *machio*, frq. **makio* ← **makôn* faire / → angl. *make*) — n.m. ◆石工。煉瓦(か)職人,左官: *maitre ~* 石工の親方 / *aide (apprenti) ~* 石工の手伝い(見習)。

◆ *J'aimerais mieux servir les ~s*. (そんな骨の折れる仕事を引き受けるよりは)石工に材料を運んでやる方がましだ。 *soupe de ~* 【古】(黍飯(か)のような)どろろのスープ。

— adj. f. *maçonne* [masɔ̃n] 土などで果を作る: *fourni ~* はきりあり / *pic ~* 【鳥】ごじゅうから。

— n.f. 【俗】(動)くも。

maçonnerie [maʃɔ̃sɔ̃neʁi] (← *maçonner*) n.m. 石工仕事(された)構造物,煉瓦(か)【左官】工事。

mâconnais, -aise [makɔ̃ne, -ɛz] — adj. *Mâcon* [makɔ̃] (フランスの都市) (人)の; *Mâconnais* [makɔ̃ne] マコン地方(人)の。

— n. M ~ 人。

— n.m.pr. M ~ マコン地方。

maçonner [maʃɔ̃sɔ̃ne] (← *maçon*) v.t. ◆石(切石,煉瓦(か))築く,修理する: ~ *un mur* 塙(か)を石造りにする。 ◆石(煉瓦)で表面を覆う: ~ *des parois* 仕切り壁に石を張る。

◆石(煉瓦)工事でさく: ~ *une fenêtre* 窓を石でさく。 ◆【補語なしに】石工事をさす: *pays où l'on maçonne beaucoup* 石工事が盛んな土地。 ◆【転じて】(燕(か)などが土で)果を作る。

◆【比喩的に】粗雑に作る: ~ *des vers* 粗雑に詩を作る。

maçonnerie [maʃɔ̃sɔ̃neʁi] (← *maçon*) n.f. ◆石工事(された)構造物,石積み,煉瓦(か)【石工】仕事: *entrepreneur de ~* 石工事請負人 / *grosse ~* 基礎(外壁・内壁)工事 (= *gros ouvrage*) / *petite ~* 仕切壁(天井・漆喰(か)塗り)工事 / ~ *à sec* 空(か)積み / ~ *en liaison* 整層積(石の継ぎ目を水平になるように配置する工法),布積み / ~ *en blocage* 粗石積み,野石積み。 ◆秘密結社 (franc-maçonnerie の略)。

maçonnique [maʃɔ̃sɔ̃nik] (← (franc-)maçon) adj. フリーメソン(秘密結社)の: *assemblée (loge) ~* フリーメソンの集会(集会所)。

macouba [makuba] (← *Macouba* マリチノック島の町) n.m. マクーバ(は)こ(はら)すみれの香りがする。

ma(c)quage [maka:ʒ] (← *ma(c)quer* n.m. 【織】碎麻(か))

ma(c)que [mak] (↑) n.f. 【織】碎麻(か)機

ma(c)quer [mak] (↑) a.fr. *maquer* broyer le chanvre ←

a. picard *make masse*² (onomat.) v.f. [織] (麻を) 碎麻(型) 機にかける。

macramé [makrame] (turc *makrama* lingge de table, arabe *migrama* voile brodé) n.m. マクラメ (レース編みの一種) : *galons en ~* マクラメの飾り紐(じゅ)。

macré [makrɛ] (?) n.f. = *macle*².

macreuse [makro:z] (?) a.f. *macrolle*, *frison*² *markol*, néerl. *meerkol* n.f. [鳥] くろかも; (この鳥は肉絶ちの目にも食用を許されていたので、精進用のくろかも肉の代用として用いられた、脂身の少ない) 牛の肩ロース。

macro- (< gr. *makros* grand, long) *préf.* (1) <大> <長> の意を表す(例: *macrocosme* 大宇宙)。 (2) <くろく> <巨視的> の意を表す(この場合 *macro-* の連結線は残る): (例: *macro-économie* マクロ経済学 / *macro-entreprise* マクロ企業)。

macrobe [makrɔb] (gr. *makrobios* qui vit longtemps / *makros* long + *bios* vie) *adj.* [稀] 長命の。

macrobie [makrobi] (?) n.f. [稀] 長命、長寿。

macrobien, -enne [makrobjɛ, -ɛn] *macrobite* [makrɔbit] (< macrobe) *adj.* = *macrobe*; **M** = 長寿族(古代人が信じた架空の民族で 1000 年の長寿を若々しいま保ったという)。

macrocéphale [makroʃɛfal] (*macro-* + *céphale*) *adj.* 大頭、巨大頭蓋の(人、動物、昆虫、など)(人の場合特に後頭部の巨大なことを言う)。

macrocéphalie [makroʃɛfali] (?) n.f. [医] 巨大頭蓋、大頭症。

macrocosme [makrɔkɔsm] (*macro-* + *cosme* / *microcosme* にならう) n.m. 大宇宙(反意: *microcosme* <小宇宙 = 人間>)、宇宙に比べきもの。

macrocosmique [makrɔkɔsmik] (?) *adj.* ♦ [哲] [文] 学] (大)宇宙の。 ♦ 巨視的な、マクロ的: *vision ~ en économie* 経済における巨視像マクロ的経済観。

macrocyte [makrɔsist], **macrocytist** [makrɔsistis] (*macro-* + gr. *kustis* vessie) n.m. [植] マクロキステス属(こんぶ科)。

macroductyle [makrɔdakti] (*macro-* + *-ductyle*) *adj.* [動] 長趾(つづ)の。

macro-économie [makroekonomi] (*macro-* + ~) n.f. [経] 巨視的マクロ経済学。

macrographie [makrografi] (*macro-* + *-graphie*) n.f. [治] (金属組織の)肉眼検査。

macromoléculaire [makromolekylɛ:r] (?) *adj.* [化] 高分子の、巨大分子の。

macromolécule [makromolekyl] (*macro-* + *molécule*) n.f. [化] 巨大分子。

macrophage [makrofaʒ] (*macro-* + *-phage*) — n.m., — *adj.* [生理] 大食細胞(の)。

macrophotographie [makroʃɛtografi] (*macro-* + *photographie*) n.f. [新語] 拡大写真(術)。

macrope [makropɛd] (*macro-* + *-pode*) — *adj.* 足(ひれ)、花梗)の長い。

— n.m. ごくらくお、バラタイス・フィッシュ(熱帯魚の一つ)。

macroscélide [makroʃɛlid] (< gr. *makroskelēs* < *makros* long + *skelos* jambe) n.m. [動] (アフリカ産の)ながはな(後脚が長く、跳んで昆虫を捕える)。

macroscopique [makroʃɛpik] (< *macro-* + *-scope*) *adj.* 肉眼で見える、巨視的な、肉眼的(反意: *microscopique*)。粗視的: *physique ~* 巨視的物理学、マクロ物理学。

macrospore [makroʃpɔ:r] (*macro-* + *spore*) n.m. [植] 大芽胞、大孢子 (= *mégasporange*)。

macrospore [makroʃpɔ:r] (*macro-* + *spore*) n.f. [植] 大芽胞、大孢子 (= *mégasporange*)。

macrotag [makrotaʒ] n.m. = *maquercantage*。

macroter [makroter] v.f. = *maquercater*。

macrotin [makroʃtɛn] n.m. = *maquercautin*。

macroule [makroul] (?) n.f. [鳥] (北仏 Normand 地方の)くろかも、おおはん。

macroure [makrou:r] (*macr(o)-* + gr. *oura* queue) — *adj.* [動] 尾が長い。

— n.m. [魚] そこだら(尾が細長い); [動] [pl.] 長尾類(甲殻類の種類でえびなど)。

macula [makyla] (mot lat.: tache) n.f. [新語] [解部] (網膜の)黄斑(ご) (= tache jaune)。

maculage [makylaʒ] (< *maculer*) n.m. 汚すこと; [印] (インクが新しいために起る)紙の汚れ。

maculation [makylaʒjɔ] (< *maculer*) n.f. = *maculage*。

maculature [makylatyr] (< *maculer*) n.f. [古] [印] (刷り上がり印刷紙に付いた)汚れ; [現義] (印刷紙の)包装紙; 汚れ紙(組版のインクを拭き取るのに使う); (インクが付かぬよう刷りたてのページにはさむ)はさみ紙。

maculé [makylɛ] (lat. *macula* tache) n.f. ♦ [古] 汚点、汚れ; [現義] インクのみみ; *papier couvert de ~s* インクのみみだらけの紙。 ♦ [天] 太陽の黒点; [医] 赤あざ(血管腫)の一種。

maculé (< *maculer*) [makylɛ] n.f. [印] (インクが付かぬよう刷りたてのページにはさむ)はさみ紙 (= *maculature*)。

maculé, -ée [makylɛ] ((p.p.) ↓) *adj.* ♦ [文] (しみなどで)汚れた: *table ~ée de vin* ぶどう酒のしみが付いたテーブル。 ♦ [印] インクのみみが付いた: *feuille ~ée* (インク汚れの)刷損じ紙、やれ / *livre ~* インク汚れのある書物。

maculer [makylɛ] (lat. *macula* tache) — v.t. ♦ [文] 汚す: ~ *une feuille blanche* 白紙を汚す / ~ *de bonne* (服などを)泥で汚す。 ♦ [印] (紙を)インクで汚す。 — v.i. (紙がインクで)汚れる。

maculiforme [makyliform] (lat. *macula* tache + *-forme*) *adj.* 小汚点の形をした。

Madagascar [madagaskar:] n.p.m. [地理] マダガスカル島。

madame, pl. mesdames [madam, madam] (*ma* + *dame*) [略] M^{me}, M^{mes} n.f. 1 [古] ♦ 上層階級の婦人(王妃、王女、有爵位の貴族などに既婚・未婚の別なく与えられる尊称; [意義を限って] 王弟 (Monsieur) の妃: M = (=Henriette d'Angleterre) se meurt. 王弟妃殿下がご臨終です (Bossuet)。

♦ (特に悲劇・本格喜劇では既婚・未婚を問わず町人階級の婦人に対する呼びかけ語として)奥さま; お嬢さま。

2 [現義] 既婚婦人に対する尊称: *Bonjour, ~*. 奥さん今日は。 / M ~ *une Telle* 何某夫人 / *Monsieur le professeur X et M ~ X* 教授ならびに夫人 / ~ *la générale* 將軍夫人 / M ~ *votre mère*. あなたのお母さん、ご母堂。 / *Mesdames, mesdemoiselles, messieurs* 皆さん(演説などの冒頭に言う呼びかけ) *chère ~* 奥さん(手紙などでの呼びかけ)。 ♦ 既婚・未婚を問わず高い地位にある婦人に対して与えられる尊称: ~ *la Présidente* 会長さま、会長殿 / ~ *le député (la députée)* 代議士: 先生 / M ~ *l'abbesse* 女修道院長 / (中世に聖母・聖女に対して) M ~ *Sainte Anne* 聖アヌス娘。 ♦ (使用人・商店員などが主婦または主婦と見られる婦人に対して、また客が店員に対して同伴の女性を): M ~ *est servie*. 奥さまのお仕度ができました(招待客がある時でも召使いは主婦に呼びかける)。 M ~ *désire*? (店員が)奥さま何よりおいて下さい。 / (客客が召使いに)対するとき召使いの用語を用いて *Veuillez m'annoncer à M ~*. 奥さまに取り次いでください。 ♦ 略語 [une madame (pl. des ~s)] (= une dame); *belles ~s* 美しい貴婦人方 / *jouer à la ~* = *faire la ~* 貴婦人振る; (子供が)奥さまごっこをする。

madapolam [madapolam] (< *Madapolam* インドのナラール *Narasapur* 市の周辺地区名) n.m. 厚地キルト。

madécasse [madedaks] (mot *malgache*: *malgache*) *adj.* [古] マダガスカル(の) (= *malgache*)。

madéfaction [madedaksjɔ] (?) n.f. [稀] [薬] (膏薬(ご))などを湿すこと。

madéfier [madedje] (lat. *madefacere* / *madere* être mouillé + *facere* faire) v.t. [薬] (膏薬(ご))などを湿す。

made in [medin] (mots angl.) 製: ~ *France* フランス製 (輸出商品など) *fabricé en France* の代りとしてしばしば用いる。作(国)名は英語: *appareils ~ Japan* 日本製リヤ。

Madaleine [madlen] (lat. *Magdalene* femme de Magdale) — n.p.f. [聖書] マダラのマリア(祭日は 7 月 22 日)。

♦ *une ~ repentante* (*repentie, pénitente*) [古] 悔悟した売春婦。 *pleurer comme une ~* [語] (罪を悔いたマダラのマリアのように)さめざめと泣く。

— n.f. m ~ ♦ (女性調理師 *Madeline* (Paulmier) が作ったところから)マドレーヌ(スポンジケーキの一種)。

♦ (聖マタラ祭のころに熟する)ぶどう、なし、桃など; 早生のぶどう。

Madelon [madlɔn] n.p.f. *Madeleine* の愛称。

madelonnette [madlɔnet] ((dimin.) < (*Marie*)-*Made-*

leine) *n.f.* 《古》売春婦更生施設の修道女; **M~s** (= maison de ~s) 《バリの売春婦更生院; 《古》(修道院の)更生売春婦。

mademoiselle, *pl. mesdemoiselles* [madmwazel, me(s)dmwazel] (*ma*+*demoiselle*) 《略》**M^{lle}**, **M^{lles}** *n.f.* 1 《古》♂王弟・王の伯父(叔父)の長女に与えられた尊称: *la grande M~* ルイ 13 世の弟の長女 (duchess de Montpensier) に与えられた尊称。♂既婚・未婚を問わず無爵位の貴族または町人階級の婦人に与えられる称号。
2 《現義》老若を問わず未婚の婦人に与えられる呼び方 《俗》*mam'selle*, *mam'zelle*: ~ *une Telle* 何某嬢 / ~ *votre fille* お宅のお嬢さん。♂(使用人・商店員などの用語として)お嬢さん: *C'est la chambre de M~*. これがお嬢さまのお部屋でございます。/ *M~ désire?* (店員が)お嬢さん、ご入り用は。

Madère [mader:r] (port. *Madeira*) — *n.pr.f.* 《地理》マデイラ島(ポルトガルの島)。
— *n.m.* **m** = マデール酒 (= vin de ~): *verre à ~* 小グラス / *sauce (au) ~* マデール・ソース(マデール酒を入れたもの)。

madérien, -enne [maderjē, -en], **madérois, -oise** [maderwa(a), -wa(a):z] [↑] — *adj.* マデイラ島(人)の。
— *n.* **M~** = 島人。

madgyar [madgjær] — *adj.*, — *n.* = magyar.

madí [madi] (mot araucan du Chili) *n.m.* 《植》マティア(のまわりに似た南米原産の植物); (それから採る)マティア油(石鹼の製造に乾燥剤として用いる)。

madia [madja] (mot lat. bot., esp. *madia* / ↑) *n.f.* 《植》= *madí*.

madianite [madjanit] — *adj.* 《聖書》ミディアンびとの。
— *n.pl.* **M~s** ミディアンびと(アブラハム Abraham の子ミディアン Madian の子孫で北西アラビアの流浪民族) (出エジプト記 2:15-22; 士師記 6-8)。

madie [madi] (lat. bot. *madia*) *n.f.* 《植》= *madí*.

madone [madon] (it. *madonna* *madame* / *ma* *ma*+*donna* *dame*, *lat. domina*) *n.f.* ♠聖母像(イタリア、スペインの絵画・彫刻): *les M~s de Raphaël* ラファエロ作の聖母像 / 《比喩的に》*femme belle comme une ~* マドンナ像のように美しい婦人 / *visage de ~* マドンナ(像)のように高貴で美しい顔。♠**M~** (イタリアで)聖母。

madrague [madrag] (prov. *madraga*, arabe *mazraha* *enceinte*) *n.f.* (地中海沿岸でまぐろをとった)大謀網(おぼろ) (丸い囲いになっている通路)。

madras [madras:] (← *Madras* インドの都会で原産地) *n.m.* ♠マドラス織(綿織混紡の薄い生地で派手な色模様を作る) *robe de ~* マドラスのドレス。♠マドラスのスクーフ(のかぶりもの)。

madre [mad:r] (frq. **maser* *excroissance* de l'éraable) *n.m.* 《考古》(中世に腕環を作るために用いられた)木目のある木。
madré, -ée [ma(d)drē] [↑] — *adj.* 《古》(複雑な)木目のある。♠(木目が変幻自在な形をしているところから)ずい、食えない (finaud): *paysan ~* 食えない百姓。
— *n.* 食えない人: *ce vieux ~ de Jérôme* あの食えないジェロームのやつ / *petite ~ée* 食えない女の子。

madréporaires [madrepore:r] [↑] *n.m.pl.* 《動》みどりいし類。

madrépore [madrepore:r] (it. *madrepore* / *madre* *mère*+*poro* *pore*) *n.m.* みどりいし(さんご礁を作る)。

madréporien, -enne [madreporejē, -en] [↑] *adj.* みどりいしの、みどりいしでできた: *polypes ~s* みどりいしのポリプ(固着性の個体) / *île ~enne* みどりいしの環礁。

madréporique [madrepore:rik] (← *madrépore*) *adj.* = *madréporien*.

madréporite [madreporit] (*madrépor(e)*+*-ite*) *n.f.* みどりいしの化石; (みどりいしの作る)穿孔(くさ)板。

madrier [madr(i)er] (a. prov. *madrier* *couvercle* de pétrin, lat. pop. **materium* *bois* de construction ← class. *materia* *matière*, *bois*) *n.m.* (木などの)厚板。

madrigal, pl. -aux [madrigal, -o] (it. *madrigale*, bas lat. *materialis* *matériel* ← class. *materia* *matière*) *n.m.* ♠《楽史》世俗マドリガル曲(14~17 世紀に作られた普通 5 声部の合唱曲で世俗的主题を通例ラテン語を用いる)に表現したもの。♠《文学》マドリガル(恋愛小詩の一形式)。♠《転じて》婦人に対する気取ったお世辞。

madrigalesque [madrigalesk], **madrigalique** [madrigalik] [↑] *adj.* 恋愛小曲風の。

madrigaliser [madrigalize] (← *madrigal*) — *v.t.* (ある構想を)恋愛小曲風に仕立てる。
— *v.i.* (婦人に)ききなお世辞を言う。

madrilène [madrilen] — *adj.* マドリッド Madrid の。
— *n.* **M~** ~ 人。

madrure [madry:r] (← *madre*) *n.f.* (枝・木じなどの周りの)木目。

maelström [malstrø:m], **ma(e)lstrom** [ma(e)lstrom] (mot néerl. ← *malen* *broyer*+*strom* *courant*) *n.m.* ソルウェー海岸に起る大渦巻 (le *M~*) の意から、一般に、大渦巻 (tourbillon): [比喩的に] *le ~ parisien* パリといふ都会の大渦巻。

maërl [maerl], **merl** [merl] (mot bret., a.fr. *marle*, *merle* / *marne* の古異名) *n.m.* (Bretagne 海岸に打ち上げる)石灰質海草の砂(肥料になる)。

maestoso [maestozo] (mot it.: *majestueux*) *adv.* 《楽》壮重に。

maestria [maestrija] (mot it.: *maitrise* → *maestro*) *n.f.* (美術その他について)腕のさへ (maitrise): *faire qc avec ~* …を見事にやってくる。

maestro, pl. -s [maestro] (mot it.: *maître*; lat. *magister*) *n.m.* 《楽》(イタリア)大作曲家: (オーケストラの)指揮者: (フランスでは) [ぶざてて] 《語》*Bravo, ~* いいぞ、指揮者。

ma(f)fia, pl. -s [mafja] (mot sicilien ← ?) *n.f.* ♠**M~** (シチリア島の)反政府秘密結社: (もとシチリア系でアメリカその他に勢力を持つ)マフィア。♠[比喩的に] (個人の利害のために作る)徒党、秘密組織。

maffle, -ée [mafle], **mafflu, -ue** [mafju] (← a.fr. *mafler* *manger* *beaucoup*, néerl. *maffelen* *mâchonner*) — *adj.* ♠《古》《文》(頬が)膨れた。下ぶくれの: *visage ~* 下ぶくれの顔。
— *n.* 下ぶくれの顔の人。

magasin [magazē] (arabe *makhāzin* (pl.) ← *makhzan* *dépôt*, bureau) *n.m.* 1 ♠倉庫 (magasin: *mettre qc en ~* …を倉庫に入れる / *avoir qc en ~* …が在庫している / ~ *à blé* *près* du port 港の近くの小麦倉庫 / ~ *des accessoires* (des *décor*) (劇場の)小(大)道具室 / ~ *d'armes* (d'*explosifs*) 《軍》武器(火薬)庫 / ~ *d'habillement* 被服庫 / ~ *s. généraux* 《法廷》貸倉庫。♠(小銃・ピストルの)彈倉(写真機)のフィルムマガジンケース、パトローネ室。♠[比喩的に] 《古》(多くのものを集めた)店: ~ *d'anecdotes* 逸話を沢山仕入れている人 / ~ *de connaissances* 知識の宝庫 / le *M~ pittoresque* 給入文庫 (19 世紀後半の雑誌) (英語の magazine «知識の庫」をフランス語化したもの)。

2 ♠(倉庫を持つ)店の意から、一般に)商店、店: ~ *d'alimentation* 食料品店 / *employés de ~* (商)店員 / *faire des achats* (des *emplettes*) *dans un ~* 店で買物をする / *courir les ~s* ショッピングをする / *grand ~* 百貨店、デパート / *chaîne de ~s* チェーン/店々 ~ *à prix unique* 単一価格ストア / ~ *à libre service* セルサーブストア。

— *SYN.* → *boutique*.

magasinage [magazina:ʒ] [↑] *n.m.* ♠(商品などを)倉庫に入れたこと; 倉庫保管期間: *droit (frais) de ~* 倉敷料。♠(カタタのフランス語で)ショッピング(英語の shopping の対応語として作られたもの)。

magasinier [magazinje] (← *magasin*) *v.i.* (方言) (カタタのフランス語で)買物をする。

magasinier [magazinje] (← *magasin*) *n.m.* 倉庫保管係。
magazine [magazin] (mot angl., fr. *magasin*) *n.m.* ♠(おむね週刊の)グラフ雑誌。♠(ラジオ・テレビの)定時放送の名称: ~ *féminin* 婦人の時間。
— *SYN.* → *revue*。

magdalénien, -enne [magdalenjē, -en] (← lat. mod. *Magdalena*, (la) *Madeleine* フランス西南部の村落名 / この洞窟(の)遺跡に基づいて作られた形容詞) — *adj.* マダレニアン期(後期旧石器時代): *civilisation ~enne* マダレニアン文明。
— *n.m.* マダレニアン期。

magdaléon [magdale] (← gr. *magdalia* *masse* *de pâte*) *n.m.* (薔薇(さく)や丸薬を作る前の)円筒形練り薬。

magdunois, -oise [magdynwa, -wa:z] — *adj.* Meung-

sur-Loire [mæsɥrlwa:r] (フランスの村(人)の).
— *n. M* ~ 人.

mage¹ [ma:ʒ] [lat. *magus*, gr. *magos* ← pers.] *n. m.* ♦ (古代バビロニア・アッシリア・ペルシア帝国の) 祭司, 占星師. ♦ [特に] [les trois mages (les rois mages)] 《聖書》(キリスト降誕の際にベツレヘムにきた東方の) 三博士(三王): *l'Adoration des M* ~ *s* 三王礼拝(宗教画の主題としてしばしば用いられる). ♦ 《文》 *les Trois M* ~ *s* オリオン星座の三つ星. ♦ 《古》《文》神秘術師.

mage² [ma:ʒ] [a. prov. *majer*, lat. *major* *majeur*] *n. m.* 《法史》 *juge* ~ (幾つかの州に置かれていた) 副奉行 (= *maje*).

Magellan [majellā] (ポルトガルの航海者 1480 ~ 1521) *n. pr. m.* ♦ 《地理》 *détroit de* ~ メゼラン海峡. ♦ 《天》 *nuages de* ~ メゼラン雲(南半球で肉眼で見える不規則星雲. Magellan の名にちなんで命名) / *grand nuage de* ~ 大メゼラン雲(かじき座) / *petit nuage de* ~ 小メゼラン雲(きょしちょう座).

magellanique [majellanik] (↑) *adj.* ♦ メゼラン Magellan 海峡の. ♦ 《天》 *nuée* ~ *nuages de* Magellan (→ Magellan).

magenta [majēta] (← *Magenta* イタリアの都会. 織物の産地) — *n. m.* 深紅色.
— *adj. invar.* 深紅色の.

Maghreb (le) [magreb] (arabe *Maghrib*, *Marhrib* Occident) *n. pr. m.* 《地理》アフリカ北部地方(モロッコ Maroc, アルジェリア Algérie, チュニジア Tunisie 3国).

maghrébin, -ine [magrebē, -in] (↑) — *adj.* マグレブ (Maghreb) (人, 語)の.

— *n. M* ~ 人.
— *n. m.* ~ 語(エジプトから大西洋に至る地域で話されるアラビア諸語).

maghzen [magzen] (arabe *makhzan* bureau) *n. m.* モロッコ政庁 (= *makhzen*).

magicien, -enne [mazijsjē, -en] (← *magique*) — *n.* ♦ 魔法使い, 魔術師. ♦ [比喩的に]魔法使いのような人: *Ce musicien est un vrai* ~. この音楽家はまるで魔術師だ. ♦ 《植》 *herbe à la* ~ *enne* やまたにて.

— *adj.* 魔法のような: *son pinceau* ~ 彼の霊妙な筆.

magie [ma:ʒi] [lat. imp. *magia*, gr. *mageia* religion des mages ~ *magos mage*] *n. f.* ♦ 魔法, 魔術, 秘法. ♦ *noire* 黒魔術, (悪魔の力を借りる) 妖術(まじふ). ♦ *blanche* (naturelle) 白魔術(超自然力を借りない奇術で手品もその一種). ♦ [比喩的に] *C'est de la* ~, まるで魔術だ, 不可思議千万な現象だ. ♦ [比喩的に] (魂・感覚に対する)異常な作用, あやしい魅力. ♦ *du style* (de son sourire) 文才(彼女の微笑)のあやしい魅力.

♦ *comme par* ~ 魔法のように, 不思議な働き.

Maginot [magine] (フランスの政治家 1877 ~ 1932) *n. pr. m.* *ligne* ~ マジノ線(1927年から約9年かけて独仏国境に設けた防備線).

magique [magik] [lat. *magicus*, gr. *magikos* ~ *magos mage*] *adj.* ♦ 魔法の: *art* ~ 魔術 / *paroles* ~ *s* 呪文(まじ). ♦ *baguette* ~ 魔法の杖(?) / *miroir* ~ 魔法の鏡. ♦ *pouvoir* ~ 神通力 / *formules* ~ *s* 呪文 / 《社会》 *mentalité* ~ (論理的思考以前の)魔術の心性. ♦ *carré* ~ 方陣(縦横対角線の数の和が等しい). ♦ [比喩的に] 魔術のような, 驚嘆すべき: *spectacle* ~ 驚嘆すべき光景 / [特に] *lanterne* ~ 幻灯機.

magiquement [majikmā] (↑) *adv.* 魔法によつて; 魔法のように, 霊妙に.

magisme [magism] (← *mage*) *n. m.* マージ教(古代ペルシアの拝火教).

magiste [mazist] (← *mage*) *n.* マージ教徒.

magister [magistr:ɛ] (mot lat.: *maitre*) *n. m.* ♦ 《文》 街学(がく)者, 生(がく)者 (pédant): *faire le* ~ 学者振る. ♦ 《古》(田舎の)教師.

magistère [magistr:ɛ] [lat. *magisterium* enseignement, leçon ~ *magister* (↑)] *n. m.* ♦ 騎士団(特にマルタ騎士団)団長の(位)任期. ♦ (宗教的・知的・道徳的)權威(autorité); 教え: ~ *du Pape* ローマ教皇の權威. ♦ 《古》(錬金術の)霊薬.

magistral, -ale, pl. -aux [magistral, -o] (bas lat. *magistralis* ~ *class. magister maitre*) *adj.* ♦ 《文》 教師にふさわしい, [卑しめて] もったい振った: *ton* ~ 先生口調. ♦ 《専門

語》教師(先生)による: *enseignement* ~ 授業 / *cours* ~ 講義 / *médicament* ~ (既成の薬品に対し)医師の処方による薬剤(反意: *officiel*). ♦ 大家にふさわしい, 堂々たる: *adresse* ~ *ale* 大家の腕前 / *laisser derrière soi une œuvre* ~ *ale* 堂々たる作品を(死後に)残す / *réussir un coup* ~ 見事に奏功する. ♦ 《話》 手ひどい: *une* ~ *ale* *paire de claques* 見事な往復ビンタ / *recevoir une fessée* ~ *ale* いやというほど尻(が)をたたかれる. ♦ 《技術》 *ligne* ~ *ale* (製図の)主線(規準となる主要線).

magistralement [majistralmā] (↑) *adv.* ずばらしく, 見事に: *rôle* ~ *interprété* (演劇で)見事に演じられた役.

magistrat [magistr] [lat. *magistratus* ~ *magister directeur, chef*] *n. m.* ♦ (ギリシア・ローマの)高官(執政官, 法官, など). ♦ 《現義》(この意味のなごりとして)行政官: *premier* ~ 長官(国については *président* 大統領); 県については *préfet* 知事; 市町村については *maire* (市町村民長)) / ~ *s municipaux* 市理事. ♦ 《古》[集合的に] 法官来 (corps des juges); 《現義》(1人1人の)司法官 (*juge* 判事) et *procureur* (検事)を含む): ~ *instructeur d'une affaire* ある事件の担当予審判事 / *les* ~ *s de la cour d'assises* 重罪裁判所の判検事.

— *syn.* — *juge*.

magistrature [majistratyr:ɛ] (↑) *n. f.* ♦ 行政官の職・任務・任期: ~ *suprême* (フランス)大統領の職. ♦ [意味を限って] 司法官の職・任務・任期: ~ *de juge de paix* 調停裁判官の任務 / *faire carrière dans la* ~ 司法畑で身を立てる. ♦ [集合的に] 司法官(判検事): *conseil supérieur de la* ~ 司法官最高会議(最高裁判所会議, 最高検察庁会議) / ~ *assise* 裁判官, 判事 / ~ *debout* 検察官, 検事.

magma [magma] [mot lat., gr. *magma* pâte pétrière] *n. m.* ♦ (液体を絞り出した後の)軟塊; (物の入り混じった)粥(が)状物質. ♦ 《地質》 岩漿(がんざ), マグマ. ♦ 混淆(ごう), ごた混ぜ (*mélange* *confus*): *Ce tableau est un* ~ *de couleurs*. この絵は絵の具のごた混ぜだ.

magmatique [magmatik] (↑) *adj.* 《地質》 岩漿(がんざ)の, マグマの.

magnalium [magnaljom] (*magn(ésium)* + *al(uminium)* / 商品名) *n. m.* マグナリウム(マグネシウムとアルミニウムの合金).

magnan¹ [majnā] (mot prov. / ? ~ *onomat. min- chat* (→ *minet*)) *n. m.* 《方言》(南仏で)蚤 (ver à soie).

magnan² [majnā] *n. m.* 《古》 ~ *magnien*.

magnanage [majana:ʒ] (← *magnan¹*) *n. m.* 養蚕.

magnanarelle [majanarel] (prov. *magnanarello* ← *magnan¹*) *n. f.* 《方言》(南仏で)蚕飼いの女.

magnanerie [majanari] (prov. *magnanarié* ← *magnan¹*) *n. f.* 養蚕所; 養蚕(術) (*sériciculture*).

magnanier, -ère [majnanje, -ɛr] (← *magnan¹*) *n.* 養蚕家 (*sériciculteur*).

magnanime [majanim] (lat. *magnanimus* / *magnus* grand + *animus* âme) *adj.* ♦ 《古》 高邁(こうまい), 気宇宏大(きうこうだ)な. ♦ 《現義》(敵や弱者に対して)寛大な, 寛仁大度(くわにだいく)の. ♦ *se montrer* ~ 寛大な態度を示す / *vainqueur* ~ 寛大な勝利者 / (事柄について) *action* (*pensée*) ~ 寛大(高潔)な行為(考え方).

magnanimement [majanimmā] (↑) *adv.* 寛大に; 高潔に.

magnanimité [majanimite] (lat. *magnanimitas*) *n. f.* 《古》 高邁, 気宇宏大(こうきうこうだ); 《現義》(人, 行為の)寛大, 雅量: *faire appel à la* ~ *du vainqueur* 勝者の雅量に訴える.

— *syn.* — *générosité*.

magnat [magna] (mot polonais, lat. *mediév. magnatus* ~ *bas lat. magnates* les grands ~ *class. magnus* grand) *n. m.* 《古》(ポーランド・ハンガリーの)大貴族; 《現義》[時に卑しめて] 大資本家: ~ *s de l'industrie* 産業界の巨頭たち / ~ *du pétrole* 石油王.

magner (se) [mape] ((*se*) *manier* の異形) *v. pr.* 《俗》 怠く.

magnes [maj] (← *manières*) *n. f. pl.* *faire des* ~ 気取る.

magnésie [majepzi] [lat. *mediév. magnesia* ~ *class. magnes* (lapis) (pierre) d'aimant ~ gr. *Magnēs* (lithos) (pierre) de *Magnésie* (小アジアの都市)] *n. f.* 酸化マグネシウム, マグネシア(慣用名), 苦土 (MgO): ~ *hydratée* 水酸化マグネシウム(制酸剤・下剤) / *sulfate de* ~ 硫酸マグネシウム, しやり塩 (= *sel d'Epsom*) (粉状下剤).

magnésien, -enne [majɛzjɛ̃, -ɛn] (↑) — *adj.* 酸化マグネシウムを含有する: ciment (brique) ~ マグネシアセメント(れんが) (= ciment (brique) de magnésie).

— *n.m.* 【化】グリニャール試薬 (grignard).

magnésifère [majɛzifɛr] (magnésie + -fère) *adj.* マグネシアを含む: roche ~ マグネシアを含有する岩石.

magnésique [majɛzik] (← magnésie) *adj.* マグネシアを塩基とする: マグネシア(またはマグネシウム)による: éclair ~ (写真・信号用の)マグネシウム光.

magnésite [majɛzit] (magnésie + -ite) *n.f.* 【鉱】マグネサイト, 菱(菱)苦土鉱 (MgCO₃).

magnésium [majɛzjom] (← magnésie) *n.m.* 【化】マグネシウム (元素記号 Mg; 原子番号 12): éclair de ~ d'un flash 【写】フラッシュのマグネシウム光.

magnétique [majɛtik] (bas lat. magneticus ← class. *mag-nēs (lapis) aimant*) — *adj.* ◆ 磁石の, 磁気(磁力)の, 磁気を帯びた: champ ~ 【物理】磁場, 磁界 / orage ~ 【物理】磁気嵐 / pôle ~ (磁石・地球の)磁極 / équateur ~ 磁気赤道 / résistance ~ 磁気抵抗 (reluctance) / moment ~ (nucléaire, du noyau) (核)磁気モーメント / bande (ruban) ~ (テープレコーダーの)磁気テープ. ◆ 【心霊】動物磁気の: influx ~ (人から人に伝わる)磁気流 / passes ~ 催眠術の施術. ◆ 【比喩的に】(人間について)人を魅惑する(口つき, 力, など).

— *n.f.* 【物理】磁気学.

magnétiquement [majɛtikmɑ̃] (↑) *adv.* 磁気によって, 磁氣的に.

magnétisable [majɛtizabl] (← magnétiser) *adj.* 催眠術をかけ得る: sujet facilement ~ 催眠術をかけやすい患者(被術者).

magnétisant, -ante [majɛtizɑ̃, -ɑ̃t] ((p.p.r.) ← magnétiser) *adj.* 磁化する: champ ~ 磁場の強さ.

magnétisation [majɛtizasjɔ̃] (↑) *n.f.* ◆ 磁化. ◆ 催眠術の施術: 催眠状態; 【比喩的に】魅惑: être sous le coup de la ~ d'un beau parleur 口のうまい男にかかってはとなる.

magnétiser [majɛtize] (← magnétique) *v.t.* ◆ (ある物質を)磁化する, (…に)磁力を与える (aimanter). ◆ (人)を催眠術にかける; (物)に磁力を与える. ◆ 【比喩的に】魅惑する: ~ qn avec des coquetteries 思わせぶりな態度で…をうとりさせる.

magnétiseur, -euse [majɛtizeur, -øz] (↑) *n.* 催眠術師 (hypnotiseur). 霊術師: 【同格的に】guérisseur ~ 催眠治療師; 霊術師.

magnétisme [majɛtism] (← magnétique) *n.m.* ◆ 【物理】磁気学. ◆ 磁気, 磁性; 磁気作用, 磁気現象: ~ permanent (temporaire) 永久(一時)磁気 / ~ induit 誘導磁気 / ~ positif (négatif) 強(反強)磁性 / ~ rémanent 残留磁気 / ~ terrestre 地磁気. ◆ (animal) 動物磁気; 心霊術; 催眠術. ◆ 【比喩的に】(人の発する)魅力: subir le ~ de qn … にばととなる, …の術にかけられる.

magnétite [majɛtit] (magnétique + -ite) *n.f.* 【化】磁鉄鉱 (Fe₃O₄).

magnéto [majɛto] ((machine) magnéto-(électrique)) *n.f.* 磁石電気機(自動車などの内燃機関に用いる)マゴト発電機.

magnéto- (gr. *magnēs aimant* / → magnésie) *pref.* 【磁力の】<磁気の>の意を表す(例: magnétoscope ビデオ・テープレコーダー).

magnéto-électrique [majɛtɔɛlɛktrik] *adj.* 電磁気の: machine ~ → magnéto.

magnétohydrodynamique [majɛtoɛdrodinamik] (magnéto- + hydrodynamique) — *adj.* 【物理】磁気流体力学の. — *n.f.* 磁気流体力学.

magnétologie [majɛtolɔʒi] (magnéto- + -logie) *n.f.* 磁気学; 【古】動物磁気学.

magnétomètre [majɛtomɛtr] (magnéto- + -mètre) *n.m.* 【物理】磁力計, 磁気計.

magnétométrie [majɛtomɛtri] (magnéto- + -métrie) *n.f.* 【物理】磁力測定(法).

magnétomotrice [majɛtomotris] (magnéto- + -motrice) *adj.* 【物理】force ~ 起磁力, 動磁力.

magnéton [majɛtɔ̃] (angl. *magneton* / magnét(o)- + on

(素子を表す) *n.m.* 【物理】磁子: ~ nucléaire 核磁子.

magnétophone [majɛtɔfɔn] (magnéto- + -phone) (もどイツの商品名) *n.m.* 磁気録音機, テープレコーダー: enregistrer une conférence au ~ 講演をテープにとる.

magnétoscope [majɛtɔskop] (magnéto- + -scope) *n.m.* ビデオ・テープレコーダー, ビデオ録画; ビデオテープ.

magnétoscoper [majɛtɔskopɛ] (↑) *v.t.* (被写体を)ビデオ取りする. 「(地球を取巻く)磁気圏」

magnétosphère [majɛtɔsfɛr] (magnéto- + -sphère) *n.f.* **magnétostatique** [majɛtɔstatik] (magnéto- + -statique) — *adj.* 静磁気の.

— *n.f.* 静磁気学.

magnétostriktion [majɛtɔstriksjɔ̃] (magnéto- + -striction) *n.f.* 【物理】磁歪(ひずみ), 磁気ひずみ.

magnétothèque [majɛtɔtɛk] (magnéto- + (biblio)thèque) *n.f.* 録音テープのコレクション; 録音テープ整理箱.

magnétothérapie [majɛtɔterapi] (magnéto- + -thérapie) *n.f.* 【古】磁気療法; (稀)【現漢】電気療法.

magnétron [majɛtɔn] (magnéto- + (élec)tron) *n.m.* 【物理】マグネトロン(マイクロ波用真空管の一種), 磁電管.

magnien [majɛ̃], **magnier** [majɛ̃] (lat. pop. *manianus travailleur manuel ← class. *magnus* main) *n.m.* 【古】《方言》(中仏 Auvergne 地方から出かきに回った)いかけ屋 (= magnan*, magnin).

magnificat [majɛnifikat] (mot lat. / 聖歌 *magnificat* (anima mea Dominum). (Mon âme) magnifie (le Seigneur).) *n.m.* *in. var.* 【教会】聖母賛歌(晩禱(そご)の歌); その曲. ◆ arriver à ~ 遅く来すぎる. *entonner le ~ à matinée* (à matines) お門(ご)ちがいな(時宜に過ぎない)ことをする.

magnificence [majɛnifisɑ̃s] (lat. *magnificus* ← *magnificus* magnificus) *n.f.* ◆ 壮麗さ: palais meublé avec ~ 壮麗な家具調度でそえた宮殿. ◆ 【比喩的に】(文体などの)華麗: ~ des images 映像の絢爛(ご). ◆ 【文】豪華(ご), 豪奢(ご) (prodigalité): recevoir qn avec ~ 金に糸目をつけずに…を迎える. ◆ 【pl.】華美(な)(贅(ぜい)を尽くした)物品: ~s d'un palais 宮殿の豪華な品々. ◆ 鷹揚(よう)な行い: ~s d'un grand seigneur 大貴族の鷹揚(よう)ぶり. ◆ 【古】多大の出費. — *syn.* → luxe.

magnifier [majɛnʒifje] (lat. *magnificare* ← *magnificus* (↑)) *v.t.* ◆ 【文】賛美する: ほめたえる: ~ le Sauveur 救い主を賛美する / ~ un exploit 武勲を賞揚する. ◆ 偉大にする, 美化する: La douleur idéalise ou magnifie les plus misérables êtres. 苦悩は最も憐れな人々をも理想化しあるいは美化する.

— *syn.* → glorifier.

— *se magnifier* *v.p.r.* 自賛する.

magnifique [majɛnifik] (lat. *magnificus* qui fait de grandes choses = *magnus* grand + *facere* faire) — *adj.* 【魔】華美を好み, 贅(ぜい)を尽くす: ~ tyrant italien 華美栄耀(ご)の好むイタリアの僭王(ご) / 【名詞として】Soliman II le M ~ 栄華王ソリマン2世. ◆ 豪華な, 華々しい (luxueux): châteaux ~s 壮麗な城館 / repas ~s 豪華な食事. ◆ すばらしい, 見事な (très beau): ~ paysage 絶景 / Il fait un temps ~. すばらしいお天気だ / Elle a des dents ~s. 彼女はすばらしくきれいな歯をしている. / femme ~ 素晴らしい(絶世の)美人 / ~s athlètes すばらしい(運動)競技者. ◆ 【反語的に】(話): promesses ~s ごたいそうな約束 / ~ imbécile たいたはば者 / Vous êtes ~. (話) (大言壮語する人)に大きくてまじな.

— *syn.* → admirable.

— *n.m.* 【鳥】ごくらくちょう (paradisier) の通称.

magnifique [majɛnifikmɑ̃] (↑) *adv.* ◆ 【魔】鷹揚(よう)に, 気前よく: traiter ~ ses hôtes 客を鷹揚(よう)にもてなす. ◆ 豪華に, すばらしく: livre ~ illustré すばらしい挿絵(ご)のある本 / L'équipe s'est ~ comportée. チームは見事にやった(戦った).

magnin [majɛ̃] *n.m.* = magnien.

magnitude [majɛnʒitɛ] (lat. *magnitudo* ← *magnus* grand) *n.f.* 【天】(星の)光度, 等級; 【気】マグニチュード(地震の強度).

magnolia [majɛnʒɔljɑ̃] (mot lat. bot. = *Magnol* 1638 ~ 1715 フランスの植物学者) *n.m.* 【植】もくれんの花(木) (= magnolier).

magnoliacées [majn(ɡ)oljase] (↑) *n.f.pl.* [植] もくれん属.

magnolier [majnolje] (← *magnolia*) *n.m.* = *magnolia*.

magnum [majnɔm] (mot lat. (neut.) ← *magnus* grand) *n.m.* (シャンパン・ブランデー・ミネラルウォーターの)大びん(約2リットル入り).

magot¹ [mago] (moy.fr. *magault* poche, sac¹ ← *macau* ← *magot* trésor caché) ← a.fr. *musgode* provision de vivres, germ. **musgoda* provision) *n.m.* [話] 隠し金, へそくり: *chercher où est le ~* へそくりを探す.

magot² [mago] (← bas lat. *eccles*. *Magot* 黙示録 20:8 にでてくる民族名) *n.m.* ♦ (北アフリカやジブラルタルに住む)尾なしぎる, ババリーニエー. ♦ [比喩的に] [古] (f. *magotte* [magot] 背の低い醜男(ぶこ)醜女(ぶめ)) ♦ (中国・日本製の)陶器の人 **magrébin**, **-ine** [magreβ̃, -in] *adj.* = *maghrébin*. じ形. **magyar**, **-are** [majjar] (mot hongr.) — *adj.* マジャール族の: [転じて] ハンガリーの.
— *n.* **M**~ マジャール人, ハンガリー人.
— *n.m.* マジャール語.

magyariser [majjarize] (↑) *v.t.* (言語・風俗などの点で)マジャール(ハンガリー)化する.

mahaleb [maaleβ̃] (arabe *mahleb*) *n.m.* [植] (中欧の山地に生える)マハレブ(野生のさくらの一種で接木(ぎ)の台木).

mahara(d)jah [maara(d)ʒa] (mot hindi / *mahā* grand + *rājā* roi) *n.m.invar.* 大王(インドの君主の尊称).

maharani [maarani] (mot hindi / *mahā* grand + *rāni* reine / ↑) *n.f.invar.* maharajah の妃.

maharatte, **maharate** [maarat] — *adj.*, — *n.*, — *n.m.* = *mahratte*.

mahari [maari] *n.m.* = *méhari*.

mahatma [maatma] (mot hindi, sanscr. *mahātma*(n) / *mahā* grand + *ātma*(n) âme) *n.m.invar.* (インドの) 大聖: *le ~ Gandhi* マハトマ・ガンジー.

mahdi [madi] (nom arabe: le biep dirigé) *n.m.* [宗] **M**~ マーディ(回教徒がアラウの使者として期待する救世主); **m**~ マーディと自認する)アラビアの酋長.

mahdisme [madism] (↑) *n.m.* マジ崇拜; [史] マーディ一揆(1881年スーダンに起ったマーディ派の反乱).

mahdiste [madist] (← *mahdi*) — *n.* マーディ党員; [特に] マーディ一揆の党員(↑).

— *adj.* マーディの, マーディ党(一揆)の.

ma(h)-jong [maj3ɔŋ] (mot chin. 麻雀) *n.m.* マージャン: *jouer au ~* マージャンをする.

Mahom, **Mahon** [ma3] (↓) *n.pr.m.* [古] (中世の叙事詩で, 回教徒があがめる)偽りの神.

Mahomet [ma3me] (arabe *Mohammed* le Loué, le Bêni) *n.pr.m.* マホメット(回教の開祖).

mahométan, **-ane** [ma3met3, -an] (↑) — *adj.* [魔] マホメット教の, 回教の: *doctrines ~anes* 回教の教条 / *peuples ~s* マホメット教徒.

— *n.* マホメット教徒 (musulman).

mahométanisme [ma3metanizm] (↑) *n.m.* = *mahométisme*.

mahométiser [ma3metize] (← *Mahomet*) *v.t.* 回教をひろめる.

mahométisme [ma3metism] (← *Mahomet*) *n.m.* [魔] マホメット教, 回教 (islam, islamisme) (= *mahométanisme*).

mahonia [ma3nja] *n.m.*, **mahonie** [ma3ni] *n.f.* (← (Port-) *Mahonia* 地中海西部スペイン領のバLEARÉS諸島・ノルカ Minorque 島にある港町) [植] マホニア(きざ科の植物で観賞用).

maho(n)nais, **-aise** [ma3ne, -e:z] — *adj.* マホン Mahon (ミルカ島の町)(人)の.

— *n.* **M**~ 人.

mahonne [ma3n] (turc *magûna* barque ← arabe *mâûn* pot) *n.f.* [古] トルコの大型ガリ-船; [現義] (地中海の港で使用する)貨物船; (沿岸航路の)小型船.

mahouts, **-ousse** [maus] *adj.* = *maous*.

mahout [mau] (mot angl., hindi *mahaut*) *n.m.* (東インド諸島の)象使い.

mahratte [marat] (hindi *maharata* grand guerrier) — *adj.*

マラータ族(インドのマハラシュトラ maharashtra の州に住む)の.
— *n.* **M**~ マラータ人.

— *n.m.* マラーティ語.

mai [me] (< lat. *maius* (mensis) (mois) de la déesse Maia) *n.m.* ♦ 5月: *le joli mois de ~* 美しい5月 / *le premier ~* 5月1日, *メーデー* / *muguet du premier ~* 5月1日に贈るすずらん / *sur le ~ de son âge* 人生の春に. ♦ 五月柱 (= *arbre de ~*) (5月1日に敬意を表しようとする人の戸口に立てる飾り木): *planter un (le) ~* 五月柱を立てる. ♦ (1968年の)フランス五月革命: *un ~ italien* イタリアの五月革命. ♦ *rose de ~* (小さな花の咲く)ばらの一種. ♦ *la mi-~* 5月中旬: [狩] しかの新しい角が半ば出来ている時期 (= *miètte*). ♦ [古] 金銀細工師組合が毎年バリのノートルダム寺院に献上した絵. ♦ *M~ froid n'enrichit*. [諺] 5月の寒気は不作のもと. *M~ pluvieux marie le laboureur et sa fille*. [諺] 5月の雨は耕作者を富ませる.

maia [ma] (lat. *maia*, *maea*, gr. *maia* mère, sorte de crabe) *n.m.* [動] くもがに(ずわいがになど) (俗称: *araignée de mer*) (= *maja*).

maianthème [majãtem] (lat. *maius* mai + gr. *anthon* fleur) *n.m.* [植] くもばそう (= *petit muguet*).

maid [med] (mot angl.: fille, servante) *n.f.* イギリス人の女中.

maiden [meden] (mot angl.: fille, non mariée) *adj.* [競馬] (馬・騎手について)まだ一度も勝ったことがない.

maie [me] (< lat. *magidem* (accus.) ← *magis* pétrin, gr. *magis* pâte pétrée) *n.f.* (こねたパン, 焼いたパンを入れた)櫃(ぶ): (搾糖(さつ)の)圧搾台.

maieur, **mateur** [majœ:r] [a.fr. *maior* (cas régime) ← *maire* plus grand, lat. *major*] *n.m.* [古] 市町村長; [現義] (ベルギーの)村長.

maieutique [majotik] (gr. *maieutiké* art de faire accoucher ← *maieuein* → *maia* mère) *n.f.* [哲史] (ソクラテスの)産婆法(相手の持っている思想を引きだす問答法. 現代教育学でも方法論の一つとして応用される. なおソクラテスの母は産婆であった).

maigre [megr] (< lat. pop. **macrus* ← class. *macer*) — *adj.* ♦ (体または体の一部が)瘦(や)せた (反意: gros): *joues ~s* けた顔. ♦ 脂肪のない, 肉抜き(肉断ち)の (反意: gras): *viande ~* 赤身の肉 / *fromages ~s* 脱脂チーズ / *repas* (bouillon) ~ 肉なしの食事(スープ) / *jours ~s* (宗教上の戒律による)肉なし日(金曜日): *精進日* / *aliments ~s* 精進日の肉(卵)断ちの食品(例えば魚). ♦ [比喩的に] 瘦せた; 細い: *terre ~* 瘦せた土地 / *chaux ~* 貧石灰 / *caractères ~s* (普通の)線の細い活字, ライトフェイス. ♦ 僅(わずか)かな (peu abondant, peu important), 興味の薄い, 貧弱な: *faire un ~ repas* 粗末な食事を (repas ~ (↑)) / *Le menu est bien ~ aujourd'hui*. 献立は今日はとても貧弱だ. / *~ filet d'eau* ちよろちよろ水 / *~ eau* 浅瀬 / *gazon ~* 瘦せた芝生 / *avoir le cheveu ~* 髪が薄い / *~s résultats* 僅かな成果 / *~ salaire* 薄給.

◇ ~ *comme un clou* (un coup de trique, un harem saur) (釘(根柢(こんぢ)), にしんの薫製)のように → がりがりに瘦せている. *C'est* (un peu) ~. [話] (ちょっと)物足りない: *C'est tout ce que vous rapportez? C'est ~!* 持って帰ったのはそれだけか, 物足りないな. *les sept vaches ~s* 7頭の瘦せた牛; 饑饉(うご)の象徴(創世記 41:18~19).

— *n.* 瘦せた人: *les gros et les ~s* 太った人と瘦せた人 / *une fausse ~* 瘦せてみせる女.

— *n.m.* ♦ 脂身のない肉, 肉断ち: *un morceau de ~* 赤身1切れ / *faire (manger) ~* 肉なしで食事を. ♦ (川の)浅瀬, 減水期; [海] 浅水. ♦ [魚] (骨ばっているところから)にべ科の大魚. ♦ 細字活字: *~ italique* 細字の斜字体.

— *adv.* いじけて: *peindre ~* 鉛筆がひくい.

maigrelet, **-ette** [megrãle, -et] (dimin.) (↑) — *adj.*, — *n.* (特に子供について)瘦(や)せぎすの(人) (= *maigret*, *maigrichon*, *maigriot*).

maigrement [megrãmã] (← *maigre*) *adv.* わずかに, 乏しく, つましく (petitement): *être ~ payé* 薄給である / *sujet ~ développé* (論文などで)展開の仕方が貧弱な主題.

maigret, **-elle** [megrẽ, -et] (← *maigre*) *adj.*, — *n.* = *maigrelet*.

maigreur [megrœ:r] (< *maigre*) *n.f.* ♦ (人・動物について) 瘦(や)せていること, やつれ; 【医】 羸瘦(れいじゆ) ♦ (森林などの) 瘦(や)せていること. ♦ 乏(乏)しさ (*pauvrete*) ~ *des revenus* 収入の乏(乏)しさ / ~ *du sujet* 題材の貧弱さ.

maigrichon, -onne [m(e)griʃ, -ɔn] (< *maigre*) — *adj.*, — *n.* = *maigrelet*.

maigriot, -otte [m(e)grijo, -ot] (< *maigre*) — *adj.*, — *n.* = *maigrelet*.

maigrir [m(e)gri:r] (< *maigre*) — *v.i.* 瘦(や)せる, 細(こ)る: *Il a (est) maigri.* 彼は瘦(や)せた. / ~ *de figure* 顔が瘦(や)せる / *régime pour ~* 痩せる食餌(じきじ)療法 / [p.p.] *Je vous trouve maigri.* 痩(や)せましたね.

— *v.t.* ♦ 瘦(や)せさせる (*amaigrir*), (体をみかへり)やせて見せる: *La diète l'a maigri.* 食餌療法で彼は細(こ)った. / *Cette robe la maigrit.* このドレスを着ると彼女はほっそりして見える. ♦ (材木を)薄(う)くする.

mail [maj] (< lat. *malleus marteau*) *n.m.* ♦ 【魔】 ベルメル遊び(素朴なゴルフの一種)の槌(づ)り; ベルメル遊び, マーユ; ベルメル遊戯場(しばしば長い並木道が使われ). ♦ (特に南仏の都会などで)並木道. ♦ 中世の長柄の軍棍.

mail [mɛl] [] *n.m.* = *mail-coach*.

mail-coach, pl. —es [mekɔʃ, meilkoutʃ] [mot angl. / *mail malle+coach coche*] *n.m.* (屋根席のある)四頭立て乗合馬車.

mailleage [maja:ʒ] (< *mailler*) *n.m.* ♦ 網を編むこと; 格子を組むこと. ♦ 【転じて】(一地方に見られる文化施設などの)網目, 密度 (*densité*): ~ *universitaire* 極めて高い文教施設の密度. ♦ 【航空】(飛行機誘導のための)ラジオビーコン網. **maillage** [maja:ʒ] (?) (< *mailler* + *battre au maillet*) *n.m.* 【冶】 熱間加工; 【探鉱】 (北米炭鉱で)風道.

maille [maj] (< lat. *macula bouchée* (de fil), *tache*) *n.f.* 1 [boucle] ♦ (編物の)目, ステッチ, メッシュ; (網などの)目: ~ *du tricôt* 編物の目 / ~ *à l'endroit* 表編み / ~ *à l'envers* 裏編み / ~ *qui file* ほれる目; (ストッキングの)伝線. ♦ 目の穴: *passer à travers les ~s* (魚が)網の目をくぐり抜ける / *à larges ~s* 網の目のあらい. ♦ 鎖(さ)の環: *cotte de ~s* 鎖帷子(さび). ♦ 【海】(肋材(さ)の)間(ま). ♦ 【電】(回路網の)閉回路.

2 [tache] 【狩】(成長したしゃ・たかななどの羽にできる)斑(あ)み; 【医】角膜白斑; 【植】(きゅうり・メロン・ぶどうなどの)雌芽.

mailler [maj] (< bas lat. *medialis* moitié d'un denier < *medialis* (f.sing.) / (neut.pl.) < *medialis* milieus < class. *medius* demi) *n.f.* ♦ 【古】 半文(はんぶん) (カペー王朝時代の通貨で)denier の半分. ♦ 【意味を広げて】(古) < ぐくずか(金)額: *Cela ne vaut pas une ~.* それは一文の値うちもない. ♦ 【比喩的に】(古) 全く, 少しも: *ne ... = ne ... point* (ne ... rien). ♦ *n'avoir ni sou ni ~ (ni denier ni ~)* (語) 一文持っていない. *sans sou ni ~* 一文もない. *avoir ~ à partir avec qn* (語) (…と)つまらぬことで争う, いざこざを起す (partir 【古】は partager / 分配する)意).

mailler [maj] (< *mail*) *n.f.* (両手で握る)大槌.

maillé, -ée [maʃe] (< *mailler*) *adj.* ♦ 鎖帷子(さび)を着た.

♦ 網にかかった: *oiseau (poisson) ~* 網にかかった鳥(魚). ♦ 羽に斑(あ)みの出た(たか, しゃ, など).

maillechort [majʃɔ:r] (< *Maillet+Chorier* 1819 年ごろこの合金を作った 2 人の Lyon 人) *n.m.* 洋銀, 洋白(銅・亜鉛・ニッケルの合金).

mailler [maj] (< *mailler*) — *v.t.* 編む, 格子に組む: ~ *un filet* 網を編む / ~ *la chaîne* 【海】 鎖を他の鎖にジャックルでつなく / ~ *une voile* 【海】 帆を紐(づ)で他の帆にかかり合せる.

— *v.i.* ♦ (うま)く魚がかかる: *filer qui maille* (網目の大きさが適当)うまく魚のかかる網. ♦ 【転じて】(魚が)網にかかる. ♦ (たかし・こが)羽毛に斑(あ)み (mailler) が出はじめる.

— *se mailler* *v.pr.* = *v.i.*

mailler [maj] (< *mail*) *v.t.* ♦ (堅い物を)木槌(づ)でたたく: ~ *du cuir* 皮を木槌でたたく. ♦ 【織】(亜麻・麻を)ほくす, 茎を砕いて織練(お)をとる.

maillet [maj] ((dimin.)) < *mail*) *n.m.* ♦ (両頭の)木槌(づ). ♦ (ボロ・クローケなどにも用いる)打球棒, スティック, マレット. ♦ (古) (馬(う)の)ノック; (中世時代の)軍鎗 (= *d'armes*).

maillage [majta:ʒ] [] *n.m.* (古) 【海】 (船側補強のため

行なった)釘(づ)打ち.

mailloter [majte] ③ (< *mailler*) *v.t.* (古) (船側補強のため)船に大釘(づ)を打つ.

mailloton [majtɔ:n] ((dimin.)) < *mailler*) *n.m.* (ぶどうを結び付ける)紐(づ) (maillon).

mailloton [majtɔ:n] (< *mailler* / 形の類似から) *n.m.* (古) 新芽.

mailloche [majɔʃ] ((augment.)) < *mail*) *n.f.* (型取りなどに使う)木の太槌(づ); (採石用の)槌; (太太鼓を打つ)ばち.

maillon [majɔ:n] (< *mailler*) *n.m.* 鎖の環; (稀) (編物・網の)小さな目, リック; (鎖鎖の一節, ジャックル (30 メートル).

maillonner [majɔne] [] *v.t.* 【海】 (鎖を他の鎖に, また鎖を鎖(づ)などに)環(づ) (ジャックル)でつなく.

maillot [majɔ] (< a.fr. *maillo(e)*) < *mailler* / 網目のようにからめ合せるところから) *n.m.* ♦ (古) (赤ちゃんの)巻き布(首から下, 手足までも巻き付ける); (現義) おしめ, ベビー・ラック: *enfant au ~* おしめを着ている赤ん坊; 乳のみ子. ♦ (産着のように体を堅くしめつけることから) (製造者 Maillot の名からきたという説もある.) (踊り手・曲芸師などの着る)タイツ, (水夫の)ジャケツ; スポーツシャツ: ~ *jaune* 黄色シャツ / フランス一周自転車競走で一般選手(の)着るジャツ; 一般選手 / ~ *de corps* (男子の)アンダーシャツ / ~ *(de bain)* 水着 / ~ *se mettre en* ~ *(de bain)* 海水着を着る / ~ *de gymnaste (de sportif)* ランニング(ジャツ).

maillotin [majɔtɔ:n] ((dimin.)) < a.fr. *maillot maillot* < *mail*) *n.m.* ♦ (古) 軍襠; 【史】 *les M-~s* 襠一揆(い)衆 (1382 年直税に反抗し 襠を武器として蜂起(さ)したパリ市民). ♦ オープン押機.

maillure [majy:r] (< *mailler* 2) *n.f.* (鳥の)羽根の斑(あ)み; (木材の)星割れ.

Mainaine [memen] *n.pr.f.* Germaine の愛称.

main [mɛ] (< lat. *manus*) *n.f.* 1 (人間の)手(首から先の)手: ~ *droite (gauche)* 右(左)手 / *paume de la ~* 手のひら / *croiser les ~s* 手を組み合わせる / *poser la ~ sur le front* 額に手を当てる(考(かん)ことをする時など) / *se laver les ~s* 手を洗う. ♦ 【比喩的に】(働く・仕事を)reconnaitre *en un événement* / ~ *de Dieu (de la fatalité)* ある出来事に神(かみ)運命(めい)の手の働きを認める / *reconnaitre la ~ d'un auteur (d'un artiste)* (ある作品のなかにある作家(芸術家)独特の作風を見出す (manière) / *perdre la ~* 手(腕)が落ちる (habileté) / *avoir une belle ~* (腕) 字がうまい (→ 4) / *faire la ~ à qn* …に手なをさせる / *ignorer la ~ de l'homme* (森(もり)など)人の手が入っていない / *se faire la ~* 手なをさせる. ♦ 【人手】: *trouver une ~ secourable* 救(すけ)の手(手伝いの人)を見つける / *petite ~* (ドレスメーカーに)弟子入りして 2~2 年目の見習 / *première ~* (弟子入りして 4~5 年目の)弟子.

◇ 【動詞の補語として用いる場合】

[avoir] *avoir les ~ liées* 手を縛(しば)られている; 自由がきかない.

avoir un poil dans la ~ ひどい怠け者. *avoir la ~ légère* (1) (演奏家・外科医・騎手など)手さばきが器用である.

(2) (上位者が)優しく振舞う. *avoir la ~ lourde* (1) ひどく殴る; 厳罰を加える. (2) (商人が)品物を(うっかり)多い目にはかる.

avoir la ~ leste 手が早い(すぐ人(ひと)を殴る). *avoir le cœur sur la ~* 気前(きぜん)がよい. *avoir la ~ ouverte* 物惜(ものお)しめない. *avoir les ~s vides* 何も与(よ)るものがない. *avoir la haute ~ sur qc* …に対する主導権を握(にぎ)っている(…を指導する), 意のままにあやつる. *avoir la ~ heureuse (malheureuse)* (人運・くじ引きなどで)運(う)ちがよい(まずい)ことをする. 何に手を着(き)てもうまく行く(行かない). *avoir la ~ verte* 庭仕事に向いている. *avoir les ~s libres* 自由に振舞(ふるま)える.

[mettre] *mettre la ~ à qc* (仕事に)手をつける (travailler à); *mettre la ~ à la plume* 紙筆を書き始める. *mettre la ~ à la pâte (à l'œuvre)* 自ら仕事に手を借(か)す. *mettre la dernière ~ à qc* …の仕上げをする. *en mettre la (sa) ~ au feu* あることを確信する (être fortement persuadé): 自分の言うことはすべて正しいと唱(う)える(条件法で用いられる). *Je mettrais ma ~ au feu qu'il a encore oublié de faire cela.* 彼(かれ)がそれをするのをまた忘(わ)れたことを私は誓(ちか)せて言う(誓(ちか)せて言うが彼は…).

mettre la ~ sur… …を見付ける, …を捕(と)める; …を逮捕する: *La police a mis la ~ sur le criminel.* 警察は犯人を取り押(お)えた. *mettre la ~ dessus* …を見付ける.

…を見付ける. *mettre la ~ sur…* …を見付ける.

…を見付ける. *mettre la ~ sur…* …を見付ける.

…を見付ける. *mettre la ~ sur…* …を見付ける.

…を見付ける. *mettre la ~ sur…* …を見付ける.

…を見付ける. *mettre la ~ sur…* …を見付ける.

…を見付ける. *mettre la ~ sur…* …を見付ける.

押収する。(人)をひっくくる。 *mettre la ~ sur son cœur* 愛(潔白)を誓う。

[その他の動詞] *accorder (refuser) sa ~ à qn* …の結婚の申込みを承諾(拒否)する。 *baiser les ~s à (de) qn* (古) …の申出を断る。 *demandeur (obtenir) la ~ d'une jeune fille* ある娘に結婚を申込み(から結婚の承諾を得る)。 *donner d'une ~ et retenir de l'autre* 物を与えるのに条件をつける。

donner la ~ à qn …を助ける。 *faire des pieds et des ~s* (ある結果を得るために)さまざまな努力を重ねる。八方手を尽くす。 *faire ~ basse sur qc* …を持ち去る。盗む。 *faire les ~s à qn* …の手にマニキュアをする。 *flanquer sa ~ sur la figure à qn* …の顔を手で殴る (gifler *qn*)。 *forcer la ~ à qn* …を無理に働かせる。有無をいわさぬ。 *laisser les ~s libres à qn* …を自由に行動させる。 *lever (porter) la ~ sur qn* …を殴ろうと手を上げる。…の顔を殴る。 *lever la ~ pour prêter serment* 誓いをするために片手を上げる。 *passer la ~ dans le dos de qn* (…の背中)に手を回す。…にへつらう (flatter)。 *passer la ~* (特権などを)捨てる。譲る。 *Allez! passe la ~*。さあ、あきらめたまえ (→ *4*) ◆ *ゲーム・スポーツの頂*。

prêter la ~ à (qc) (犯罪・計画などに)手を貸す。 *taquer (dans) la ~ à qn* (商人が契約成立のしるしに)相手の手のひらを打つ。 *reprandre en ~* (形勢を)立て直す。 *tendre la ~* …こじきをする。物乞(び)に。 *tendre la ~ à qn* (和解・友情・援助のしるしに)…に手をさしあげる。 *politique de la ~ tendue* 和解(融和)政策。 *tenir la ~ à qc* (ある仕事)に手(目)を放さない。 *tenir la ~ à qn* 手助けをする。 *se tenir par la ~* 手と手と合う。 *tomber aux ~s (dans les ~s) de ~* …の手中に落ちる。 *tomber aux ~s (dans les ~s) de l'ennemi* 敵の手中に落ちる。 *tomber entre des ~s sacrilèges* (遺物などが)冒瀆(ぼうど)の者に落ちる。

[代名動詞] *se donner la ~* (手を握り合う) → [単しめて] どちらとどっちと。示し合っている。 *Ils peuvent se donner la ~* ; *ils sont aussi bêtes l'un que l'autre*。あの2人とはどっちとどっちと。負けず劣らずばかりだ。 *se froter les ~s* (満足 of the しるし)にもみ手をする。 *joindre les ~s* 手を合せる。祈る。 *s'en laver les ~s* (そのことから手を洗う) → あとは責任を持たない (ビラットの裁判から)。 *se serrer la ~* 握手する。 *se taper dans la ~* (商人2人が契約成立のしるしに)手のひらを打合う。 *se tortole les ~s (de qc)* (絶望などのあまり)両手をよじって苦しむ。

◇ [前置詞の補語として用いる場合]

[à] *à la* (1) 手に: *tenir un sac à la ~* 袋(バッグ)に手に持つ。(2) 手で、手作りの: *travail fait (à la ~)* 手仕事 (→ *cousu (à la) main* 手縫いの)。(3) *être bien à la (sa)* (→ *仕事をするのに*) 手慣れがよい。 *sac à ~* ハンドバッグ。 *levier (frein) à ~* 手動式で(ブレーキ)。 *à ~ droite (gauche)* 右手(左手)のほうへ(現在は単に) *à droite, à gauche* と言う方が多い。 *être à toutes ~s* などでもやる。 *homme à toutes ~s* (人に頼まれて)どんな仕事でもやってくれる男。なんでも屋。 *prêter à toutes ~s* 相手を見ずに貸す。 *en venir aux ~s* (口げんかから)つかみ合い(殴り合い)になる。 *attaque à ~ armée* 凶器を持って襲うこと。 *à pleine(s) ~s* 手いっぱい(に)すくう(与えに)。 *dessin fait à ~ levée* (手を上げてたまらぬように) → 一気にかいたデザイン。 *prendre son courage à deux ~s* 勇気ふるいおこす。 *morceau à quatre ~s* (四つの手のための)ピアノ連弾曲。 *à ~ levée* 拳手によって(賛否を決める、など)。

[de] *prendre qc d'une ~ (de deux ~s)* …を片手(両手)でつかむ。 *battre des ~s* 拍手する (des は *des* の意)。 *travailler de ses ~s* 手を使って働く。手の仕事を。 *de ~ d'homme* (自然力に)対し人間の力で。人力で。 *une page de sa ~* 彼の手のなる1ページ。 *de la ~ à la ~* 手から手へ: *recevoir une somme de la ~ à la ~* (手から手へ) 正規の受取書なしに(仲介者なしに)金額を受取る。 *faire qc de (par) ses ~s* 自分の手でする。 *de ~ en ~* 手から手へ: *se passer qc de ~ en ~* …を手から手へ渡す / *passer de ~ en ~* 手から手へ渡る; (女)次々に男を渡る。 *de la (propre) ~ de …* …の手になる。…の手から。 *de première ~* 直接(の): *recevoir qc de première ~* 相手から直接に(仲介者なしに)受取る / *voiture d'occasion de première ~* 一番手の(新車を)買った人から(じかに)買った中古車 / *ouvrage de première ~* 自分で

材料を集めて書いた著作。一次史料を使った作品 (→ *ouvrage de seconde main* 受売りの材料を使った著作)。 *souscrire des deux ~s au projet de qn* …の計画に両手(き)を挙げて(→ *進んで*)参加する。 *changer de ~s* 持主が変わる。 *en un tour de ~* またく間に(やっでのける、など)。 *coup de ~* (1) [軍] 奇襲。 (情報収集のために)行う局地行動。(2) 助力: *Donnez-moi un coup de ~ pour soulever l'armoire*。たんずを持上げるのにちやうと手を貸してくれたま。 *homme de ~* 手の者(人に使われてよからぬことをする者): *hommes de ~ d'un gang* ヤングの手下。 *saluer de la ~* 手を振る。 *mariage de la ~ gauche* 内縁関係。 *ne pas y aller de ~ morte* (くつりした手ではやらぬ) (1) うんと殴る(やっつける)。(2) うんと(手)あかぬ(やる): *Cinquante francs la pièce! Eh bien, ils n'y vont pas de ~ morte*。1個50フランで、相当やるわい。 *de ~ de maître* (大家の手で) → 巧みに: *peinture exécutée de ~ de maître* 練達の手による画。 *de longue ~* 長い間かかって (depuis longtemps)。たんぜにこめて: *préparé de longue ~* ずっと前から準備された。 *homme de toute(s) ~s* (s) なんでも屋。

[en] *Le livre est en ~*。(図書館で)その本は貸出し中です。 *preuve en ~* 証拠を手にして: *démontrer qc preuve en ~* 証拠を手に…を証明する。 *entre de bonnes ~s en bonnes ~s* 安心できる(しかるべき)人の手に。 *avoir (tenir) une affaire (bien) en ~* (とく)馬を御する)意にかある事業をし(っかり)手に握る。 *avoir qn bien en ~* …をしっかりおさえている。 *en ~s (à) propre(s)* 直接に: *remettre une lettre en ~s (à) propre(s)* 直接その人に手紙を渡す。 *~s propres* 本人渡し(電報の配達種類を示す標示)。 *prendre qc en ~* (s) …を引受ける。…に責任をもつ: *prendre en ~s (l')éducation d'un enfant* 少年の教育を引受ける(に責任をもつ)。 *mettre à qn le marché en (à) la ~* (取引きを相手にせまる) → いや

か広かの返答をせまる。

[par] *passer par des ~s* 人手を通る: *Ce tableau est passé par bien des ~s avant de venir dans le musée*。この絵は美術館入りする前たくさんの人手をつくつた。 *passer par les ~s de …* …の手を通る: *Toutes les décisions importantes passent par ses ~s*。すべての重要決定は(一応)彼の手を通過てなされる。

[sous] *(en) sous ~* ひそかに: *négoier (en) sous ~* ひそかに交渉する (secrètement)。 *avoir qn (qc) sous la ~* …を手元(手近)に持っている (à sa portée)。

[sur] *avoir le cœur sur la ~* 善良な、気が大きい。◇ [副詞句] *les ~s vides* 空手: *rentrer les ~s vides* 空手て(な)の収穫もなく帰ってくる。 *la ~ dans la ~* 現行犯で: *être pris la ~ dans la ~* 現行犯で捕まる。 *la ~ dans la ~* 手に手をとって、ぴったり気が合つて。 *Pas plus que sur la ~*。(手のひらの上になにのと同様に) → 跡形もない (Il n'y en a pas trace)。 *haut la ~* (競馬・試験など)で楽楽と(勝つ、成功する、など)。てきばき。 *Haut les ~s! = Les ~s en l'air!* 手を上げろ(ホールドアップ)。 *Bas les ~s!* 触るな。 *sur ~* 両手で交互に(たぐり寄せるなど)。

◇ [comme] *être large (grand) comme la ~* (手ほどに大きい) → 小さい。 *être nu comme la ~* (手のように)むきだしてある → 赤裸である。 *être amis (unis) comme les deux doigts de la ~* (手の2本の指のように) → おみき徳利のように; 離れられない仲だ。

◇ [語] *Aux innocents les ~s pleines*。→ innocent。 *M ~s froides, chaudes amours = M ~s froides et cœur chaud*。冷たい手の人は情(じやう)が深い。 *Jeu(x) de ~s, jeu(x) de vilains*。(手を出す遊びは)百姓の遊び(昔の百姓はよく殴り合いて事を解決した) → 手を出すのはよくなく(ことにならぬ) (今日では)けんかする子供をたしなめるときに使う: *vilains (Q) 百姓*。[現義] いたづらっ子)。

Une ~ de fer dans un gant de velours。(ビロードの手袋の中に鉄の手) → 外柔内剛。 *Une ~ lave l'autre*。助け合いが肝心。

2 ◆ [人間の手になぞらえたもの] [動] (四足獣の)前肢; [植] (きょうりなど)のつるの先にある)巻きび; [古] たかの脚。

3 ◆ [手の形をしたもの] *~ de Fatma* 手の形をしたアラビアの護符。お守り (Fatma = Fatima ヨネモットの娘の名) / *~ de justice* (象牙(ぞうば)の手の形が付いた)法杖(王の司法権の象徴) / *(de toilette)* 化粧用手袋 / *~ de gloire* → *main-de-gloire*。

4 ♦ [ゲーム・スポーツ]: avoir une belle ~ (トランプで持ち札[手]がよい (→ 1) / prendre (avoir) la ~ 親にたる / donner (passer) la ~ 親にたるに譲る, 親を代る / faire (à) la ~ 胴元になる / jouer à (la) ~ chaude 手たき(き)をして遊ぶ(手をたいた相手)を捜す鬼ごっこ(一種): (蜂(蜂)が刺した)をして遊ぶ(2 人が次々に下から手を抜いて相手の手に重なる遊び) / faute de ~ ハンド / Il y a ~! (リッカーで)(ボールに)手を触れた: ハンド(反則).

5 ♦ [印刷] 紙 25 枚 (20 mains = 1 rame): avoir de la ~ (紙に)厚みがある(手で扱いやすい意). ♦ [織] (生地の手)ざわり. ♦ (荷物を掲げる)釣の手. ♦ [専門語] ~(-)courante (階段の)手すり / ~ fixe (引出しの)手 / ~ de ressort (自動車の)ばね支え.

mainate [menat] (?) / ← mot malais n.m. [鳥] 九官鳥 (gracula) (東南アジア産でむくどりの類).

main(-)de(-)gloire, pl. ~s~ [mɛ̃dɔ̃glɔːr] (mandragore の転訛) n.f. [古] ♦ まんだら根(人形(人形)に似たその根を金のそばに置く(と)金が増えるという迷信があった). ♦ 魔法の手(校罪人の手を干物(干物)にし提灯(提灯)の代りにしたも. 泥棒がこれを持っていると, かんぬきがひとりでに外れ, 金のありがすく分かる)と信じられた.

main-d'œuvre, pl. ~s~ [mɛ̃dœvr] (main + de + œuvre) n.f. ♦ (生産コストに関係する意味での)手間, 労働: matériel et ~ 材料(費)と手間(賃) / payer les frais de ~ 労賃(手間賃)を払う. ♦ (一つの企業・職種)の労働者: (一國・一地方)の労働力, 人手: recourir à la ~ étrangère 外国人の労働力に訴える / On manque de ~, 人手が足りない.

main-forte [mɛ̃fort] n.f. 協力, 力添え, 民間から警察などへの協力(はとん)次の用法においてしか使われない: prêter (donner) ~ à qn (難局に際して)…に協力する, 力を貸す / réclamer ~ à qn …に協力を求める.

mainlevée [mɛ̃lvɛ] (← lever (la) main) n.f. [法] (差押えの解除, (異議申立ての)撤回, 取消し: accorder ~ d'un séquestre 係争物の(裁判所による)保管を解除する).

main-mettre [mɛ̃metr] 国 (main + mettre) v.t. [古] (封建時代に奴隷の身分から解放する: ~ un serf 農奴を解放する).

mainmise [mɛ̃miːz] (main + mise (← mettre) / → mettre la main sur = saisir) n.f. ♦ 手に入れること, 支配, 独占: ~ d'un pays sur des territoires étrangers ある国による外国領土の支配 / ~ de l'humanité sur la matière 人類の物質支配. ♦ [卑しめて] 排他的支配. ♦ [古] (農奴などの)解放. ♦ [古] 没収, 押収.

mainmortable [mɛ̃mɔrtabl] (← adj. ♦ [古] (領土の)死手権を行使得る, 財産を遺贈できない: vassal ~ その遺産を没収し得る(死手権を発動し得る)家臣 = [名詞として] un ~. ♦ (現義) 財産を移転し得ぬ: 相続税を課せられない: société ~ 相続税非課税団体(法人) / immeubles ~ (法人所有の)相続税非課税財産.

mainmorte [mɛ̃mɔrt] (main possession, autorité + morte) n.f. ♦ [古] droit de ~ 死手権(封建時代に領主が農奴とくには臣下の遺産を没収する権利, 臣下にとって所有権 main が消滅 morte しているという意). ♦ gens (hommes) de ~ 農奴 (serfs). ♦ (現義) biens de ~ 永代財産(慈善団体・宗教団体・学術団体など法人の所有する財産は, 所有権が団体員個人の死により移転せず固定 morte しているという意) / personnes de ~ 永代財産所有者(法人). ♦ [俗] (あやまち)相続税.

mainote [mainot] ~ adj. マネー (Magne, Maina, gr. Manē) (ギリシア南部の地方)(人)の. ~ n. M ~ 人.

main-robot, ~s~s [mɛ̃robɔ] n.f. (原子炉などで使う)マジックハンド, マニピュレーター.

maint, mainte [mɛ̃, mɛ̃t] (?) / ← gaul. manti; germ. manigip- grande quantité; lat. magnus grand × tantus aussi grand) ~ adj. [古] (文) (複数の)単数にも用いるが現在では複数が多い. 多くの: mainte(s) personne(s) 多数の人. ♦ à maintes reprises 幾度も繰返して. en mainte(s) occasion(s) 一度ならぬ機会に. (maintes et maintes fois (語) 幾度も.

— SYN. maint(s) → plusieurs. — pron. indéf. [古] 多く (beaucoup): maintes des traditions 伝統の多く.

maintenance [mɛ̃tɛnãs] (← maintenir) n.f. ♦ [古] (所有

権の)保持. ♦ [新義] (angl. から意味を借りて) (設備・物資の)補給(保全), メンテナンス; [軍] (交戦部隊に対する)兵員・物資の補給; 補給部隊.

maintenant [mɛ̃nã] (p.pr.) ← maintenir) adv. ♦ 今現在, 目下; 今後は: [現在形の動詞とともに] Je n'ai pas le temps ~, 今は時間がない. / [過去形の動詞とともに] Il le savait bien ~, 今や彼はそこがよくなった. / [未来形の動詞とともに] Il ne reviendra pas ~, 彼はもう帰って来ないだろう. ♦ [文の冒頭に置いて] さて(今後は); さあ(あとは): Voilà pour le dix-huitième siècle; ~ nous allons aborder le dix-neuvième. 以上が 18 世紀です; さて今度は 19 世紀 (の語) に入りましょう. / C'est mon idée; ~, vous ferez ce que vous voudrez. これは私の考えです; さあ, (あとは)あなた好きなように下さい.

♦ Et ~ さあ, それでは. C'est ~ ou jamais. 今をいっていない. ~ que... …したいまは; …であるからには (puisque): M ~ que le temps s'est mis au beau, nous allons pouvoir sortir. 天気がよくなってまだだからもう外に出られる. dès ~ 今から, 今や, 今すぐ. de ~ 今の: les jeunes gens de ~ 今時の若者たち.

mainteneur [mɛ̃nœr] (↓) n.m. ♦ [稀] 維持者, 擁護者: ~s de la tradition 伝統の擁護者. ♦ (中仏 Toulouse の)文芸院 (Jeux Floraux) 会員.

maintenir [mɛ̃nir] 国 (< lat. pop. *manuteneire tenir avec la main / class. manu (ablaut, ← manus main) + tenere tenir) v.t. ♦ 維持する, 保持する (反意: changer): ~ l'ordre 秩序を維持する / ~ sa candidature (途中で棄権せず)候補(受験)資格を守り通す / ~ l'arrestation du suspect 容疑者の拘留期間を延長する. ♦ [服] いせむ. ♦ 主張を通す: Je l'ai dit et je le maintiens. いったんそう言った以上その考えを私は通します. / Je maintiens que... 私は…と(あくまで)主張する. ♦ (人・物)を同じ位置に支える; 制止する: ~ la foule à l'intérieur des barrières 群衆を柵の中から出ないように制止する.

— se maintenir v.p.r. 同じ状態にとどまる; しつかり踏みとどまる: malade qui se maintient もちこたえている病人 / traditions que se maintiennent depuis des siècles 数世紀に続いている伝統 / Le régiment se maintient sur le plateau. 連隊は高原に頑張っている. / Alors, ça va? Ça se maintient? [俗] ところでどうだい, 変わりないかい (ça は暗に健康を指す). / se ~ en équilibre 平均を保つ.

maintenon [mɛ̃nɔ̃] (← (M^{me} de) Maintenon 1635 ~ 1719 (ルイ 14 世の愛妾)が愛用したところから) n.f. [古] 十字架.

maintenu, -ue → maintenir. しべンダント.

maintenue [mɛ̃ny] (p.p.f.) ← maintenir) n.f. [古法] (裁判による権利の占有確立).

maintien [mɛ̃tjɛ̃] (← maintenir) n.m. ♦ (その人の社会的行動・習慣を表す)身の持ち方, 態度 (attitude): ~ désinvolte あたりかまわぬ態度 / ~ étudié (不自然な)ポーズ / avoir de la gaucherie dans son ~ 態度がぎこちない / n'avoir pas de ~ ぎこちない, 固くなっている / se donner un ~ (と)ためて落着く / perdre son ~ うろたえる. ♦ 身のこなし, 作法: professeur de danse et de ~ 舞踏作法教師. ♦ 維持: assurer le ~ de l'ordre 秩序の維持に任ずる / les forces du ~ de l'ordre 警察力 / ~ au corps (sous les drapeaux) 兵役期間延期 / ~ dans les lieux [法] 居住権 / ~ des prix 物価抑制. ♦ [服] いせむ.

— SYN. maintien 多くは教育・しつけの力で身についた態度. port は自然に出てくる身のこなし: port simple (indécis) 飾らない (あいまいな) 身のこなし. contenance ある特殊な場面に処する態度: bonne contenance しっかりした(従容たる)態度. tenue 行儀, 特に服装が礼にかつていようかについて言う: manquer de ~ 服装がだらしない.

maintiens, -t → maintenir.

maiolique [majolik] n.f. = majolique.

Maïorque [majork] n.prf. = Majorque.

mairain [merɛ̃] n.m. = merrain.

maire [mɛr] (< a.fr. maire plus grand, lat. major (compar.) ← magnus grand) n.m. ♦ 市長, [長, 町長, 村長: ~ de Paris パリ市長 / ~ du 6^e arrondissement (パリの)第 6 区区長 / Monsieur le ~ 市長殿, 市長さん(女性の市長は

Madame le ~) / *adjoint au ~* 助役。◆【史】(メロヴィング王朝の) *du palais* 宮宰(もと宮殿の造営をつかさどったことの名から)。

◇ *passer devant le ~ (chez Monsieur le ~)* (民法上の結婚は市町村長の前に申し出て成立するところから)正式に結婚手続きをすませる。

maïresse [mres] (↑) *n.f.* [ぶきて] 市長(区長、町長、村長)夫人；(古) 女性市長(区長、町長、村長)。

mairie [mæri] (← *mairie*) *n.f.* ◆市(区)役所(Paris 市では「役所」；市役所は *Hôtel de Ville*)、町(村)役場 *employé de ~* 市吏員。◆市長(区長、町長、村長)の地位(「候補」在職期間) *aspirer à la ~* 市長になりたがる / *être élu à la ~* 市長に選ばれる。◆【史】 *maire du palais* の地位。

mais [me] (← *lat. magis plus, plutôt*) — *conj.* ◆しかし *Il est riche, mais avare* 彼は金持だがけちだ。/[否定の後で] そうではなくて *Ce n'est pas moi mais lui qui a fait cela* それをしたのは私ではなく彼だ。◆しかし(実は) *Je l'ai puni, c'est pour son bien* 私は彼を罰した。だが(実は)それは彼のためを思っていた。/[certes (il est vrai, bien sûr) ... mais] *Il est intelligent, certes, ~ très paresseux* 彼はなるほど頭はよいが大変怠け者だ。◆【文】冒頭に置いて話のきかけ。話題の転換などを表す/ それにしても *M ~ dites-nous, que faites-vous demain ?* ときにあたはどうなさいます。/ *M ~ passons !* が(その話はやめて)次へ移ろう。/ *M ~ revenons à notre affaire* いや、本題に戻しましょう。/[強め、念を押す意味で] *M ~ encore, qu'a-t-il fait ?* くだいようだが彼が何をしたのですか。/ *M ~ enfin* [普通 *même*] *que dites-vous de cela ?* [いらだつ] 早い話が一体それをどうお思いですか。/[*mais* enfin のあとを言外に残して] *Je ne dis pas, ~ enfin...* (人をとがめたりする場合に) 言うんじゃないが結局...

◆ *non seulement ... ~ (encore)* [~ aussi, ~ bien plus, ~ même, ~ en outre] それだけでなく、また *Non seulement il est bon, ~ il est généreux* 彼は親切だけでなく、太っ腹だ。/ *Non seulement il a eu ce tort, ~ bien plus (~ qui plus est), il s'en est vanté* 彼はそんな間違いをやったのみならず、おまけにそれを得意かった。

— *n.m.* 異議 *Il y a toujours chez lui des si et des ~*。(彼はいつでもくもくし)だのくしかし)だの言う人だ→)彼はいつでも条件をつけたり反対したりする。/[*Que signifie ce ~ ?* その反対は何を意味するのか。] *Il y a un ~*。(このことについては)反対意見(困難)がある。/ *Il n'y a pas de ~ qui tienne*。(有効なくしかし)はない→)君の反対はまたもな物がない。

— *adv.* ◆意味を強めるために *M ~ oui (M ~ bien sûr) !* そうだとも、/ *M ~ non !* いやいや、/ *Ce n'était pas lui. M ~ si.* くそれは彼ではなかった→)いやいや(彼だった)→) *M ~ c'est de la folie !* 全くそれは間違いだ。/ *~ comment donc !* (許可を求められて) どうぞどうぞ。◆【反復語の前に】 *Cet enfant est joli, ~ très joli* この子はかわいい、いや実にかわいい。/ *Il avait vraiment réussi ~ ce qui s'appelle réussi* 彼は本当に成功した、(成功した)と呼ばれることをした→)いや本当に成功した。

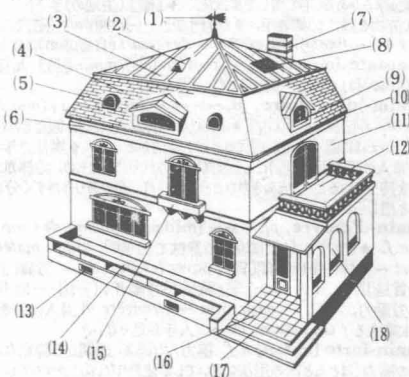
◇ [*mais=plus* という語源の意味から転じて] *n'en pouvoir* ~ (その人の力では)事態を変えられないこと；(その人に)責任はない；【語】もうどうにもできない *Vous m'accusez, mais je n'en peux ~*、あなたは私を責めるけれど私にはどうしようもないことだ(私には責任のないことだ) / *Il rendait responsable de tout ce désordre son épouse, qui n'en pouvait ~* 彼はこのいざこざをすべて細君のせいにしていた、細君には責任のないことだに。— *interj.* ◆【驚き】 *Ah ça, ~ ! voyez leur impudence* おや、奴らの破廉恥なことと言ったら、/ *Eh ~ à cela je ne puis rien comprendre* いやいや、それはさっぱりわからない。◆【脅し】 *Je vais lui dire ce que je pense, oh ~ !* あいつに思ったままを言うてやる、いいか。◆【俗】【憤り】 *Non ~ ! quelle bêtise !* いやいや、何たるはかばかしたことか、/ *Non ~, des fois il vous croyez que je ne vous ai pas vu !* 一体全体、僕が君を見かけなかったとも思っているのか(Des fois=par hasard)。

mais [mais] (esp. mais, arouak (d'Haiti) mahis) *n.m.* 【植】とうもろこし：(*farine de*) ~ とうもろこし粉、コーンフラワー / *grains de ~ soufflés* ポップコーン / *bouillie de ~* コーンポックシ。

maïserie [maïsi] (↑) *n.f.* とうもろこし加工工場(濃粉)。

ぶどう糖などを製造する)。

maison [mez] (← *lat. mansionem* (accus.) ← *mansio de-meure* ← *mansus* (p.p.) ← *manere* *rester*) *n.f.* 1 ◆家屋、住宅 (→ 図版) : *de bois* 木造家屋 / *~ à vendre (à louer)* 売家(貸家) / *~ préfabriquée* プリハウ住宅 / *~ de campagne* 別荘 / *~ meublée (garnie)* 家具付アパート / *petite ~* (古) 別宅、宅宅 / *~ bourgeoise* (個人の)持ち家。◆ *mensonge gros comme une ~* 大ばら。(des prétentions) *par-dessus les ~* 途方もない(野心)。



maison

- (1) girouette (2) châtire (3) toiture (4) combles (5) œil-de-bœuf (6) frise (7) cheminée (8) tabatière (9) lucarne (10) corniche (11) trumeau (12) terrasse (13) soupirail (14) balustrade (15) balcon (16) seuil (17) perron (18) porche

2 ◆家、自宅、家庭(famille)、一家；家の中、家事(ménage) : *aimer rester à la ~* 家にいるのが好きで / *garder la ~* 家にもっている / *être de la ~* まるで家族の一員である / *quel-que un de la ~* 家庭の一員 / *faire la jeune fille de la ~* 家の娘として来客の接待をする / *faire une bonne ~* 一身代つくる / *avoir une bonne ~* 客をよくもてなす / *savoir tenir sa ~* 家事がよくできる / *tenir ~* お客をもてなす / *toute la ~* 一家全員 / *~ de poupée* おもちゃの家。◆ *du Seigneur* (de Dieu) エルサレムの神殿；【一般に】教会堂、神殿。◆【占星】*les douze ~s du Ciel* 十二宮、十二次(全天を12等分した)もの。◆ *gens de ~* 召使い(domestiques) / *avoir fait de nombreuses ~s* (召使いが)沢山の家移った / *faire ~ nette* 召使い全部に暇を出す / *faire ~ neuve* 召使いを全部入れ替える。◆【古】(王侯貴族の)御家人(家) : *du roi* (同) 祭・警護・食膳などの係を総称して侍従部 / (現用) *~ du Président de la République* フランス大統領付文武官。◆【史】大貴族の家柄、一統 : *la ~ d'Autriche* オーストリア王家 / *être de grande (bonne) ~* == *être de ~* 貴族の家柄である。

◆【教団・修道会】の本部。

◆ *Le feu n'est pas à la ~*。(お家が焼けるわけじゃない→) そんなに急ぐことはない。◆ *C'est la ~ du bon Dieu*。(それは神さまの家である→) (1) 客あしらの特によい家である。(2) 家族がめいめい自由にやっている。

3 ◆【特殊な施設】~ *centrale* (1年以上の受刑者を収容する) 国立刑務所 (1年以下の受刑者を収容する *prison départementale* (県立刑務所) に対するもの) = 【古】 *(de force)* / *(d'arrêt)* 留置場 / *~ commune* (古) 市町村役場 / *~ de correction* (古) 教護院、少年院 (= *centre d'éducation surveillée*) / *~ de santé* 私立診療(療養)所 / *~ de fous* 精神病院 / *~ de retraite* 養老院 / *~ de la jeunesse* = *de jeunes* 青年の家 / *~ de la culture* 文化の家(主要都市にあり演劇その他の文化活動を行う) / *~ d'éducation* 寄宿学校 / *~ de jeu(x)* (チャンプルを行う) 遊戯場 / *~ forestière* 森番小屋 / (庭) *~ close* 【行政】 *~ de ~* = *rendez-vous ~* = *de tolérance* = *de passe* 道家(はう) / *~ de Dieu* (新・旧教の)教会 / *La M ~ Blanche* ホワイトハウス、アメリカ政府 / *la grande ~* = 【隠】監視庁。

◇ **entrer (être) en** ～ (1) 召使いになる〔である〕。(2) 娼婦になる〔である〕。

4 ◆ 商店 (= de commerce), (勤め先の) 店: ～ de détail (de gros) 小売(卸売)商店 / ～ mère 本店 (succursale <支店>に対する用語) / traditions de ～ 店の伝統 / prendre le genre ～ 店の風(き)にままる (maison は de la maison の意)。

5 […-maison] (= fait à la ～) ◆ **pâté** ～ 特製パイ(ホテル・レストランなどで外部から仕入れずに作ったものを言う) (= pâté du chef)。◆ (特製であることから) 念入りの (soigné): 成功した (réussi): exposé ～ 入念の説明 / bagarre ～ (デモ隊が警官隊に対して行う) 上首尾の衝突。◆ (自家製であることから): émission ～ (放送局の) 自局制作番組 / esprit ～ (例えばある劇団などのお家伝統の精神 / 面白い意味) ◆ syndicat(-) ～ 御用(労働)組合。

— SYN. ◆ ～ demeure. ◆ **maison de santé** → hôpital.

maisonnage [mezɔnaʒ] (↑) *n.m.* 建築用木材。

maisonnée [mezɔne] (← maison) *n.f.* (話) 同じ家に住む人々: 家族全部 (famille): rassembler toute sa ～ 家族全員を集める / une ～ de poètes 詩人一家。

maisonnette [mezɔnet] (dimin.) ← maison *n.f.* 小さな家: 小屋: ～ de garde-barrière 路切番の小屋(警手詰所) / ～ jouet おもちゃの家 (= maison de poupée)。

maistrance [mestʁɑ̃s] (← a.fr. maistre maistrain) *n.f.* 【海軍】(集合的に)(乗組) 下士官, 海軍の全下士官: la ～ du (Colbert) コルベール号の下士官 / école de ～ 下士官学校。

maît [me] *n.m.* = maie.

maitre, maîtresse¹ [metʁ, metʁes] (← lat. magister chef, directeur, celui qui enseigne → magis plus) *n.* 1 ◆ 主人 (patron, employeur), 飼主: le ～ et l'esclave 主人と奴隷 / le ～ et ses domestiques 主人と召使い (現在は patron と言う) / ～ de maison 家長, 一家の主人, 亭主 / maîtresse de maison 主婦, 一家の女主人 / seigneur et ～ ～ et seigneur 支配者, [ふざけて] ご亭主。

◇ **en** ～ 主人のように: agir (parler) en ～ 主人のように(頭ごなしに)振舞う(話す) / sonner (frapper) en ～ (主人のように)無遠慮に玄関のベルをならす(ノックする) / l'œil (le regard) en ～ (些細な)なども見のがさぬ主人の目, 鬼の目。Ni Dieu ni ～ 神なし主なし(フランスの無政府主義者の標語)。**Tel ～, tel valet.** (諺) 主人が主人なら家来も家来。**Les bons ～ s'ont les bons valets.** (諺) よき主人はよきしもを作る。**On (Nul) ne peut servir deux ～ à la fois.** だれも, ふたりの主人に兼ね仕えることはできない (マタイ 6: 24) (神と現世の富は両立しない)。

2 ◆ 支配者: ～ d'un pays ある国の支配者 / le M ～ du monde (de la nature) (世界(自然)の支配者 →) 神 / ～ de l'heure 当代の指導者 / les ～ de la terre 王侯 / ～ après Dieu 神につく支配者 (主として船の船長を指す) / être ～ à carreau 【トランプ】 タイヤの切り札を持っている / ～ du champ de bataille 戦場を制圧する / les ～ de la mer 七つの海の支配者。

◇ **être (le) ～ chez soi** 亭主関白である。être ～ de…: être ～ de ses actes 冷静に行動する / être ～ de la vie ou de la mort de qn …の生殺与奪の権を握っている / être ～ de son emploi du temps 時間が自由に割り振られている / ～ de son sujet (演説など) 主題をよくのみにてい / être ～ de la situation 状況を左右できる。être ～ de+inf. 自由に…できる。se rendre ～ de…を支配する: se rendre ～ de la conversation 会話をリードする / se rendre ～ de l'incendie 火事を消しとめる。être son ～ (他人に対して) 自分の思いうる振舞う。être ～ de soi (自分自身に対して) 自分を抑制する。

3 ◆ 所有者 (propriétaire): bien sans ～ 【法】 遺失物 / Cet objet trouvera ～, この品は持主が出るだろう。/ voiture de ～ 自家用車 / maison de ～ 持家: 立派な屋敷

◇ **se trouver ～ d'un secret** ある秘密を握る。

4 ◆ 師, 先生: ～ (maîtresse) d'école 小学校教諭, 小学校の先生; (魔) 小学校校長 (→ SYN.) / ～ (maîtresse) d'internat 寄宿学校教師 / ～ (maîtresse) d'étude (魔) 自習監督 (surveillant) / ～ ès arts (古) 文学士(教員資格)とて必要であった) / livre du ～ (教科書の) 教師用指導書。◆ ～ de danse (de chant) = (古) ～ à danser (à chanter) タン

ス(声楽)教師 / ～ de ballet (劇場の) バレエ指揮者 / ～ d'armes フェンシング師範 / ～(-)nageur 水泳教師; (プール・海水浴場の) 監視人 / ～ d'atelier (魔) 画塾(彫刻塾)の先生。◆ [転じて] 【美術】 工匠, 画伯(中世からルネサンス期にかけ不明の画家・彫刻家をその居住地や絵の題名によって表した): le ～ de Moulines ムーラン(中仏の都市)の画伯(この町の聖堂に有名な三枚絵がある)。◆ 大家, 巨匠, 師と仰がれる人: grand ～ (俗に) 大先生 / ～ à penser 指導的思想家 / ～ de la littérature française フランス文学の大家 / tableau de ～ 巨匠の絵。◆ 親方, 棟梁(むらぎ), (フリーメーソンの) 位階として 親方: les ～, les compagnons et les apprentis (中世の職人組合で) 親方と弟子と見習 / ～ maçon 石工の親方 / ～ d'œuvre (魔) (建築などの) (現場の) 小頭(ぶいし); (現用)(共同研究などの) 主宰者 / ～ de forges (古) 鉄工場主; (現用) 製鉄会社社長。(近來 maitre-～ の形で続々新語が造られる。例: maitre-piplier バイ製造業者; バイ造りの名人)。

◇ **Le ～ l'a dit.** (← lat. magister dixit) 師はそう言われた(中世のスコト哲学者があらゆる反論を封じため師 (= アリストテレス) の名を援用した)。(現義) 党派・流弊の指導者について用いる。jurer sur la parole du ～ (師の言葉にかけて誓う) 師を盲信する。coup de ～ 腕のさえ。de main de ～ main (1 の) ◇. passer ～ dans l'art de… …するこが上手(…の名人)で通る。Le temps est un grand ～. (諺) (時は偉大な師である →) (1) 龜(か)の甲より年の功。(2) 時がすべてを決める。Apprenti n'est pas ～. (諺) 見習は親方にあらず (初歩の人から完成した仕事を期待するのは間違っている)。trouver son ～ はるかに上手の相手に出会う。

5 ◆ 長: grand ～ de l'Université de France (フランス教育機関首長 →) (魔) 文部大臣 / ～ (f. maitre) de conférences (大学またはそれに相当する学校の助教授 (→ SYN.) / ～ (f. maitre) de recherches (科学研究センターの) 研究副部長(部長は directeur) / ～ des requêtes au Conseil d'Etat 参事院(行政裁判所)の役割をもつ請願委員 / ～ d'équipage (魔) 【海軍】 掌帆長; 帆隊長 / ～ principal 兵曹長 / ～ de 1^{re} (2^e) classe 一等(二等)兵曹 / quartier ～ de 1^{re} (2^e) classe 兵曹(上等水兵) / ～ de chapelle (教会の) 聖歌隊長, 礼拝堂指揮者 / ～ des cérémonies 式部官; 儀典長 / ～ d'hôtel (大邸宅・ホテル・レストランの) ボイ長 / sauce (à la) ～ d'hôtel 刻みパセリ・バター・モン汁で作ったソース / ～ coq (船の) 司火(ふろ)長, コック長。

6 ◆ (農有名词)に肩書きとして付けられる場合: (古) (19 世紀ごろまで) 農・職人などの姓または名に付けた。特に粉挽場の持主など知名人の場合 M ～ Jacques ジャックとん; ジャックじいさん / ～ Cornille コルニュー親方 / 【方言】 (女性の) 名の前に付ける Maitresse Jacqueline ジャクリヌおばさん / [ふざけて] (寓話(うた)などで) M ～ Corbeau からすの / (弁護士・代訴人・公証人・執行吏の名の前またはそれらの人への呼びかけとして) M ～ X X 先生 / Bonjour, M ～. 先生こんにちは。[f. なし。略) M)] / (教授や有名な芸術家・作家への呼びかけとして) Monsieur (Madame) et cher M ～ 先生(手紙の宛名) [f. なし]。

◇ **faire le M ～ Jacques** (人に雇われて) いろんな役を勤める (Molière の L'Avare) にてくる Maitre Jacques が御者兼料理番であるところから)。

7 ◆ (形容詞または同格名詞として): servante maîtresse 主婦代りする女中(たいていは主人の maîtresse 情婦)であるで主婦の意とひついた用語) / maîtresse femme 女丈夫, しっかり者 / ～ filou すりの名人 / ～ fripon 大さき師 / ～ sot 大馬鹿。◆ 主たる: maîtresse branche 大枝 / maîtresse poutre 主桁(た) / abattre un atout ～ (トランプで) 切り札を出す / garder ses cartes maîtresses 強い札を手離さない / pièce maîtresse (コレクション中の) 呼び物; (関係書類中の) 主要書類 / idée maîtresse (演説・論文などの) 主想, 趣意 / faculté maîtresse (作家などの持っている) 主要能力 (哲学者 Taine 1828 ～ 1893 の用語)。◆ (話) 上首尾(上出来)の ～ coup de poing 見事なパンチ。

— SYN. maitre 広義の語で, すべて専門技芸の師, 先生. instituteur (= maitre d'école) は小学校教員. professeur は高等学校・大学・専門学校の教授 (professeur avec chaire は, 大学で chaire <講座> の主任教授, professeur sans chaire はその講座に属する普通の教授). maitre de conférence は教授の下に位する(「講師」で日本の助教授に当た

る。chargé de cours は、中等教員資格者で大学の授業を担当する者。assistant は中等教員の資格を持ち、大学で学生をグループに分け、演習・研究指導に当たる。maitre-assistant は大学の教養課程の教官。

maitre-à-danser, pl. ~s~ [メイト・ア・ダンサー] [単複とも metradüse] (両脚が舞踊教師の脚に似ているところから) n.m. カリパス：両用パス(工作物の外径・内径・厚さなどを測る器具)。

maitre-assistant [metrastistā] n.m. [学] (大学の) 教養課程の教官。

— Syn. → maitre.

maitre(-)autel, pl. ~s(-) [メイト(オ)テル] n.m. 主祭壇。

maitre(-)chanteur, pl. ~s(-) [メイト(シャ)ンテール] n.m. ◆ (話) 声優(※) (chantage) 常習者。◆ (all. Meistersinger の訳として) (14~16 世紀ドイツ) の職匠歌人。

maitre(-)couple, pl. ~s(-) [メイト(クプル)] (maitre + couple section) n.m. (船・飛行機の胴の) 中央最大梁。

maitre-mot, pl. ~s~ [メイト(モト)] n.m. (魔術師の) 呪文(呪)。

maitresse [metres] (maitre(古) + -esse) n.f. ◆ → maitre。◆ [男性形のない特殊な用法] (古) 恋人、あがめる婦人；娼婦；(現義) 情婦、愛人：amant et ~ 情夫と情婦 / entretenir une ~ 二号を持つ / ~ en titre 正式の二号。

maitre-timonier, pl. ~s~ [メイト(ティモンニエ)] n.m. 二等信号海曹(※)。

maitrisable [metrizabl] (← maitriser) adj. (特に感情について) 抑制できる：peur difficilement ~ 容易には抑えがたい恐怖。

maitrise [me(ε)triz] (← maitre) n.f. ◆ 統御、(稀) 支配：~ (de soi) 自己統御、自制 / perdre sa ~ 冷静さを失う / ~ de la mer (de l'air) 制海(制空)権。◆ [学] ~ de conférences 大学助教授の資格(職) / (古) ~ des arts 文士学資格：(現義) 修士資格(大学入学後 4 年で取得可能)。◆ (聖堂付属の) 聖歌隊長の職：聖歌隊員養成所；聖歌隊。◆ (職能組合の) 親方の地位：[転じて] (大革命前の) 職能組合親方衆：(現義) [集合的に] 現場監督(職長、班長)：agent de ~ 現場監督(職長、班長)。◆ 熟練、腕のさえ：exécuté avec ~ 名人芸の。

maitriser [me(ε)trize] (↑) v.t. ◆ (古) 支配する：~ un peuple ある民族を支配する / ~ la langue 文章を自在にあやつる。◆ 鎮める：~ un cheval fougueux 悍馬を鎮める / ~ un incendie 火事を消す。◆ (感情を抑える。殺す) ~ sa colère 怒りを抑える。◆ (仕事・道具などを) こなす：Il ne maitrise pas encore son sujet. 彼はまだ(論文などの) 主題をこなさっていない。— se maitriser v.pr. 自制する：Allons, maitrisez-vous. さあ、気持ちを落着けて。

maïzena [maizena] [angl. maizena ← maize maïs, esp. maïs / 商品名] n.f. とうもろこし粉、コーンフラワー。

Maj. [略] [軍] Major (→ その項)。

maja [maʒa] n.m. = maïza。

maje [maʒ] n.m. = mage²。

majesté [majeste] (lat. majestas ← major (compar.) ← magnus grand) n.f. ◆ (古) [文] 尊厳：~ divine 神の尊厳 / [美術] Christ (Vierge) en (de) ~ 尊厳のキリスト(聖母) [正面を向いて王座に座した画が]。◆ 陛下(世襲の君主に与える称号)：Votre M~ (略) / V.M. [pl. Vos M~s (略) / V.V. MM.]] 陛下(呼びかけ) / Sa M~ (略) / S.M. [pl. Leurs M~s (略) / LL. MM.]] 陛下(3 人称) / Sa M~ l'Empereur 天皇(皇帝) 陛下 / Sa M~ Très Chrétienne [史] フランス国王陛下 / Sa M~ la reine d'Angleterre イギリス女王陛下 / Sa gracieuse M~ イギリス国王(女王)陛下 / Sa M~ Catholique [史] スペイン国王陛下。◆ (外見・態度などの) 威厳、莊厳さ：air de ~ 威風堂々 / ~ grave 莊重さ / ~ solennelle 莊嚴さ / pluriel de ~ [言] 威厳の複数(je と言うべきところを君主・高官などが nous と言う場合を言う)。

majestueusement [majestuzozmā] (↑) adv. おごそかに、莊嚴に、莊重に、堂々と：cortège qui s'avance ~ 威儀を正して進む行列。

majestueux, -euse [majestq, -ø:z] (← majesté) adj. おごそかな、威厳のある、莊重な(imposant), 莊大な(grandiose)：démarche ~euse いかめしい物腰 / hôtel ~ 堂々たる館(※) / roi ~ 威厳のある国王 / fleuve ~ 壮大な河の流れ。

— Syn. → imposant.

majeur, -eure [majoz:r] (← lat. major (compar.) ← magnus grand) — adj. ◆ より大きい(plus grand) (反意：mineur), 最も大きい：la ~eure partie de qc ... の大部分 / en ~eure partie 大部分は。◆ [宗] ordres ~s 上級聖品(言教・司祭・助祭・副助祭) / causes ~eures 教皇直裁事項。◆ [楽] gamme ~eure 長音階 / intervalle ~ 長音程 / mode ~eure 長調 / ton ~ 長全音 / tierce (sixte) ~ 長 3(6) 度 / sonate en sol ~ ト長調リツタ。◆ [論] terme ~ 大名称、大概念 / prémisses ~eures 大前提。◆ [トランプ] tierce (quarte, quinte) ~eure (同一マークの上) 位 3(4, 5) 枚。◆ 非常に大きい、非常に重大な：intérêt ~ 重大な利害 / cas de force ~eure 不可抗力 / pour des raisons ~eures やむを得ぬ理由のため / être absent pour raison ~eure やむを得ず欠席する。

◆ 丁年の、成年に達した、(話) 一人前の大人になった：héritier ~ 丁年相続人 / Il est ~, il doit prendre la responsabilité de ce qu'il fait. 彼はもう一人前だ、自分のすることに責任を持つべきだ。 / [比喩的に] peuple ~ 一人立ちできる民族。— n.m. ◆ 中指。◆ [楽] 長調：morceau en ~ 長調の曲。◆ [法] 丁年成業者。

— n.f. [論] = la prémisses ~。

majolique [majolik] (it. majolica ← Majorica, mot bas lat. / スペインのマジョルカ Majorque 島が原産地であったところから) n.f. マジョリカ (16 世紀にイタリアで盛んに造られた陶器、またはの模倣)：poterie en ~ マジョリカ陶器。

ma-jong [maj3ɔŋ] n.m. = mah-jong.

major [majɔ:r] (lat. major plus grand) — adj. 上位の(複合名詞を作るのに用いる)：[軍] sergent ~ → sergent-~ / ~ général (陸軍) 参謀長；海軍工廠(※) 管理官 / tambour ~ 鼓手長 / médecin ~ (魔) 軍医(現在正式に médecin の次に capitaine, lieutenant などの階級名を付ける) / infirmière ~ 看護婦長 / état ~ 参謀本部、幕僚 / [海軍] canonot ~ 士官用舟艇。

— n.m. (esp. mayor) ◆ (フランス以外の一部軍隊の) 大隊長。◆ (魔) 軍医に対する呼びかけ：Monsieur le M~ 軍医殿。◆ (上級学校入学者中の) 首席：~ de promotion 首席入学者。majoral, pl. -aux [majɔral, -o] (prov. majoral(u)rau, a. prov. majoral supérieur ← lat. major plus grand) n.m. [方言] (南仏プロバンス地方の) 羊飼いの親方：オック語(oc) 保存運動(félibrige) 委員(全部で 50 名)。

majorant [majɔrã] ((p.pr.) ← majorer) n.m. [数] 上界(反意：minorant 下界)。

majorat [majɔra] (esp. mayorazgo ← mayor plus grand) n.m. [古] [法] (貴族の) 世襲財産(称号とともに長子に譲られ他に譲渡できないもの)：fonder un ~ 世襲財産を設定する。majorataire [majɔrate:r] (↑) — adj. (貴族について) 世襲財産を有する。

— n. 世襲財産所有者。

majoraté, -ée [majɔrate] (← majorat) adj. [古] [法] 世襲と定められた(財産、など)。

majoration [majɔrasjɔ̃] (← majorer) n.f. ◆ (財産などの) 過大評価(surestimation)。◆ 加算：~ du prix des transports (原価に対する) 運賃の加算 / ~ de retard [税] 延滞加算税 / [悪い意味で] d'un mémoire 見積書の水増し(掛け値)。◆ 増額：~ des salaires (des impôts) 賃金(税)の増額。majorcaïn, -aïne [majɔrkē, -en] — adj., — n. = majorquin.

majordome [majɔrdɔm] (it. maggiordomo, lat. médiév. majordomus (gén.) chef de la maison) n.m. (王家・大家の) 執事、家令、料理長。

majorer [majɔze] (← lat. major plus grand) v.t. ◆ (評価・計算に対して) 加算する：[悪い意味で] 水増しする。◆ 増額する(hausser)：Les commerçants ont majoré leurs prix. 商人は売値を上げた。 / ~ les salaires 給料を上げる、賃上げする。

majoréte [majɔzet] (← anglo-amér. (drum-)major / または (tambour) major) n.f. バトンガール。

majoritaire [majɔrite:r] (← majorité) — adj. ◆ 多数決による。système (vote) ~ 多数決制(多数決投票)(絶対多数・最多数のどちらにも言う)。◆ 多数派の：Ces deux groupes réunis devenaient ~s dans l'Assemblée. この 2 グループが連合すると議会の多数派になった。◆ 全株式の大半(多数)を所有

する: *gérant* ~ 過半数(多数数)の株式を所有する専務取締役。

— *n.* (団体内の)多数派。

majoritar [majoritɑ:r] (↓) *n.m.* (古・話) (多数派に投票する)日和見議員。

majorité [majoritɛ] (lat. médiév. *majoritas* ← class. *maior plus grand*) *n.f.* ◆ 丁年, 成年: ~ *civile* 戸籍上の成年 / ~ *électorale* 選挙権取得年齢 / ~ *pénale* 刑法適用年齢 / [日常的な意味で] *atteindre la* ~ 成年に達する / *jusqu'à la* ~ *de l'enfant* 子供が成年(18歳)に達するまで。◆ (← *major*) 【海軍】司令部; 工廠(工)管理部。◆ (← angl. *majority*) 大多数, 過半数: ~ *des votes* (des voix) 投票の大多数, 過半数 / ~ *absolue* 絶対多数, 過半数 / ~ *relative* 最多数 / ~ *écrasante* 圧倒的多数 / ~ *des deux tiers* 3分の2以上の多数 / *avoir* (emporter) *la* ~ 過半数の投票を得る / *à la* ~ *de six* 6票の差で(勝つ)。◆ (一団体・一党内の) 多数(派): *députés de la* ~ 多数党 (与党) の代議士 / ~ *silencieuse* 声なき多数 (angl. *silent majority* ニクソン米大統領の言葉の仏訳) / [転じて] *Les garçons sont la* ~ *dans cette classe*. このクラスでは男の子の方が多い。/ *Il vote toujours avec la* ~. 彼はいつも多数派に賛成する。

◇ *en* ~ 大半は, 大半は: *assemblée composée en* ~ *d'avocats* 大半は弁護士から成る集会。 *dans leur immense* ~ その大半は: *Les Japonais, dans leur immense* ~, *pensent que...* 日本人はその最大多数が...と考える。 *dans la* ~ *des cas* たいでいの場合。

Majorque [majork] (esp. *Majorca*, bas lat. *Majorica*) *n.pr.f.* 【地理】マジョルカ(マヨルカ)島(スペイン領でバレアレス諸島 *les Balears* 中最大の島)。

majorquin, -ine [majorkɛ̃, -in] (↑) — *adj.* マジョルカ(マヨルカ)島(人)の。

— *n.* *M* ~ 人。

majuscule [majuskyl] (lat. *majusculus* (dimin.) ← *maior plus grand*) — *adj.* ◆ 大文字の, 頭(首)文字の: *lettre* ~ 大文字 / *un* (une) *R* ~ 大文字の *R*。◆ [比喩的に] ややぶざて / 大きな, 重要な (*minuscule* の対): *colère* ~ 大型の怒り。 — *n.f.* 大文字, 頭文字 (= *lettre* ~) (印刷用語では *capitale*): ~ *ornée* 飾り大文字, 花文字 / *prendre une* ~ 大文字を用いる。

makarov [makarɔf] (発明者の名から) *n.m.* 【海】防水むしろ, 防水マット (衝突などにより船に破孔ができたとき一時的に用いる帆布製マット)。

maké(e)mono [makemɔnɔ] *n.m.* = *makimono*。

make-up [mekɛp] (mot angl.) *n.m.invar.* メーキャップ。

makhzen [makzen] *n.m.* = *maghzen*。

maki [maki] (malgache *mdky*) *n.m.* 【動】(マダガスカル産の)きつねぞう。

makila, pl. ~ (s) [makila] (mot basque: bâton) *n.m.* (バスク人の使う) 仕込み杖(?)。

makimono, pl. ~ (s) [makimɔnɔ] (mot jap. 1907 Nouveau Larousse, supplément 採録) *n.m.* 巻物 (*makémono* となることもある)。

Mal (略) *Maréchal* 元帥。

mal¹, male [mal] (< lat. *malus* mauvais) *adj.* ◆ 《古》悪い, 不吉な: *à la male heure* 死の時に / *mourir de male mort* 非業の死をとげる, 惨死する / *Male peste!* ちくしょう (= *Malepeste* 1)。◆ 《現義》(次の句でだけ用いる(男性形))

◇ *bon gré, ~ gré* (よい意志悪い意思 →) いやでも / *bon an ~ an* (よい年悪い年 →) よい年悪い年平均して。

mal², pl. maux [mal, mo] (< lat. *malum* douleur physique, malheur (neut.)) [*malus* mauvais] *n.m.* 1 ◆ (物質的・精神的な) 災い; 苦しみ: *supporter des maux cruels* つらい苦しみ堪える / *Le ~ est que...* いけないのは(災いは)こういう点だ。/ *rendre le ~ pour le ~* 眼には眼を。

◇ *faire du ~ à...* (1) ...に災いを与える: *La grêle a fait du ~ à la récolte*. あれが収獲物に損害を与えたら(災いに)。(2) ...を苦しめる: *prendre plaisir à faire du ~ à un être animé* 生き物を苦しめて喜ぶ。 *vouloir du ~ à...* ...に災いあれと望む; ...を憎む。 *Il n'y a pas de ~*. (相手にむねない答として) どういたしまして(実害はありません)。 *Il ne ferait pas de ~ à une mouche*. (彼ははえをささいにめないうら →) 虫

も殺さぬおとなしい男だ。 *De deux maux il faut choisir le moindre*. 《諺》2つの災い(苦しみ)のうち軽い方を選ばねばならぬ(損害は少ないのがよい)。

2 ◆ 苦勞 (peine): 困難 (difficulté), 難儀。

◇ *avoir du ~ à + inf.* ...するのに苦勞する。 *se donner du ~ (un ~ de chien) pour + inf.* ...するに苦勞(さんざん苦勞)する。 *sans trop de ~* あまり苦勞せずに。 *On n'a rien sans ~*. 《諺》(苦勞なしには何も得られない →) 虎穴(ふ)に入らずんば虎児を得ず。 *en ~ de...* ...の不足に悩んで, ...がはしくてたまらない: *écrivain en ~ de sujet* 題材の不足に悩む作家。

3 ◆ 病氣, 病い (maladie): ~ *de dents* 歯痛 / *maux de tête* 頭痛 / ~ *de mer* (de l'air, de la route) = ~ *des transports* 乗物酔い (船(飛行機, 車)酔い) / ~ *des rayons* 放射線病 / ~ *des montagnes* (des hauteurs) 高山病, 山酔い / *haut ~* (古) てんかん (= ~ sacré) / ~ *blanc* ひょうそ / ~ *de gorge* アンギナ / 口峡炎 / ~ *de cœur* 吐き気 / ~ *de Pott* (= ~ vertébral) 脊椎(骨)カリエス (← *Pott* 1714 ~ 1788 イギリスの外科医でこの病気の研究家) / ~ *français* (古) 梅毒 (= ~ napolitain (espagnole)); 《現義》フランス病(フランスの欠点) / *prendre ~* 《話》具合が悪くなる, (風邪に)やられる。◆ (精神的な) 病氣: ~ *du pays* 懷郷病, ノスタルジア / *du siècle* 世紀病 (現代病の意で, とは19世紀前半のロマン時代若者が抱いた絶望感・無常感を言う)。

◇ *avoir ~ à...* ...が痛む: *avoir ~ à la tête* (aux dents) 頭(歯)が痛い / *avoir ~ aux cheveux* 二日酔いである / *avoir ~ au cœur* (昔は胃と心臓を混同したことからもわかる) *faire ~ (à...)* (...に)痛みを与える: *Le doigt me fait ~*. 指が痛い。/ *Ces chaussures font ~ aux pieds*. この靴は足が痛い。/ *Cela me fait ~ (au ventre, au cœur) de voir* (d'entendre) *cela*. そんなものを見ると(そんなことを聞くと)堪えられない(あわれた, いやだ)。/ *Cela me ferait ~!* それは我慢ならない, まったくだ。 *avoir plus de peur que de ~* けが(痛み)よりもこの味の方が大きい。 *Aux grands maux, les grands remèdes*. 大病には大がかりの手当(本来の意味にも比喩的な意味にも用いる)。 *Le remède est pire que le ~*. へたな手当はかえって病氣(災い)を悪くする。

4 ◆ 悪い面: *ressembler à qn, mais en ~* ...に似ている, ただし悪いところが / *prendre* (tourner) *ça en ~* ...を悪い方に解釈する / *dire du ~ de qn* ...の悪口を言う / *penser du ~ de qn* ...のことを悪く思う / *Je n'y vois aucun ~*. 何も悪い点はない。

5 ◆ 悪い結果(意図): *sans songer* (penser) *à ~* 悪意なしに / *Je n'y entends aucun ~*. 何も悪意はない。/ *mettre à ~* 損なう; (古) (女などを)誘惑する。

◇ *Honni soit qui ~ y pense*. → *honir*。

6 ◆ 悪事; 【舊】悪(時に *M*); 【宗】罪: *attaquer le ~ par la racine* 惡の根源に立ち向かう / *faire le ~* 悪をなす / *Le ~ est fait*. 悪はなされた; 悪い事はもうできてしまった。/ *l'Esprit du M* ~ 惡の靈, 惡魔 / *le bien et le ~* 善と惡。

— *SVN.* ◇ *peine.* ◇ *maladie*。

mal³ [mal] (< lat. *male* ← *malus* mauvais) *adv.* ◆ 悪く, 悪い: *aller ~* (病人が)思わしくない, (事が)うまく行かない / *Ça commence ~*. 出だしがよくない。/ *tourner ~* 悪いほうに向く; 墮落する / *Ça tombe ~*. (ある出来事について)問(か)の悪いことだ。/ *Ça va bien?* — (*Ça va* ~, *très ~* ~. (元気がいい)よくない, とても) / *aller ~ à qn* ...に似合わない / *affaire qui va ~* うまくいかない事業。◆ 気分悪く: *se sentir ~* 気分が悪い / *se trouver ~* 気絶する / *être ~ portant* (《俗》*fichu*) 体の調子が悪い / [最上級として] *Elle est au plus ~*. 彼女は死にかかっている。◆ 悪意をもって: *traiter ~ vn* ...を冷遇する / ~ *parler de qn* ...の悪口を言う / *être ~ vu de qn* ...から悪く見られる / *prendre ~ un conseil* 忠告を悪くとる。◆ 下手に, 不完全に: *travail ~ fait* 出来の悪い仕事 / *parler ~ le français* フランス語を下手に話す / *S'y prendre ~* (仕事などに)まずく取りかかる / ~ *interpréter le texte* 原文を解釈し誤る / *voir ~* よく見えない。◆ ひどく, 変に: *homme ~ habillé* 風体のよくない男 / *enfant ~ élevé* 行儀のよくない子, 育ちの悪い子。◆ 不道德に: *Il s'est ~ conduit* (Il a ~ agi). 彼の行動は(道義上)よろしくなかった。◆ 【く不十分に】または軽い否定の意味で: *tableau ~ réussi* 出来のよくない絵 / ~ *à l'aise* 気兼ねして, 居心地悪く / ~ *content* 不満で / ~ *aimé*